

別売部品

ご希望の際は、お買い上げの販売店にご相談ください。

希望小売価格は2016年1月現在

部品		部品コード	希望小売価格(税抜)
L型給水ホース(80cm)		301 0 3275 29800	2,800円
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部にあるときに		301 0 3224 00100	1,200円
給水延長ホース 付属の給水ホースでは短い場合に	1m	301 0 3275 24900	1,700円
	2m	301 0 3275 25000	2,200円
	3m	301 0 3275 25100	2,600円
排水ホース補修キット(長さ1.34m) 排水ホース、ホースつぎ手、ホース口、ホースバンド、接着剤		S114755	1,700円
糸くずフィルター(消耗部品)		製品の型番(品番)をご連絡ください。	600円
給水栓ジョイント CB-J6 水漏れ防止機能付き ※給水栓ジョイントは、蛇口の形状によっては取り付けできないものがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。		301 0 3470 25000	2,400円
壁ピタ水栓 CB-L6		301 2 3450 00100	6,500円

※価格は予告なく改定されることがあります。ご了承ください。

廃棄時にご注意ください

- 2001年4月より施行されている家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄する場合、収集・運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検	★長年ご使用の『洗濯機』の点検を！	
	このような症状はありませんか？	- 電源コード、プラグが異常に熱い - 電源コードに深いキズや変形がある - 焦げくさいにおいがする - 運転中に異常な音や振動がする - 洗濯機に触れるとビリビリ電気を感じる - その他異常や故障がある
		このような症状のときは、ご使用を中止し、事故防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

お客様メモ(後日のために、記入されると便利です)

お 買 い 上 げ 日	年 月 日	品 番	JW-C55A
販 売 店 名		☎()	—
お客様ご相談窓口		☎()	—

取扱説明書

高濃度洗浄機能搭載※

ハイアール全自動電気洗濯機
(家庭用)

品番 JW-C55A

※高濃度洗浄液から洗い始め、繊維のすみすみまで洗剤を浸透させ、汚れを芯から引きはがします。



初めて使用するとき、排水ホースから水が出ることがあります。これは工場での性能テストによる残水です。

保証書別添

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、「保証書」とともに大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。

もくじ

安全上のご注意	1～3
各部の名称	4～6
洗濯前の準備	7
洗濯量と洗剤量	8
洗剤について	9
粉石けんについて	10
洗濯のしかた	11～25
各コースについて	11
標準コース	12
念入りコース	13
お急ぎコース	14
風乾燥	15・16
洗濯コース+風乾燥	17
風乾燥コース	18
毛布コース	19・20
ソフトコース	21
ドライコース	22～24
内容を個別に設定して洗濯したい	25・26
上手なお洗濯	27
予約洗濯	28
知っている则便利	29
お手入れ	30～32
据え付け	33～38
故障かな？と思ったら	39・40
こんな表示が出たら	40
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	41
仕様	41
保証とアフターサービス	42
別売部品	裏表紙

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※お読みになったあとは、次にお使いになる場合にすぐ見られるところへ大切に保管してください。

この家庭用全自動電気洗濯機は、よごれた衣服などを洗う目的や衣服などを脱水する目的に使用するものですので、それ以外のご使用は絶対しないでください。
この用途以外でのご使用で発生した故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

表示について

ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

取り扱いを誤ると死亡、または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示。



注意

取り扱いを誤ると傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示。

表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。下記はその一例です。



△記号は、「警告や注意を促す」内容のものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)を示します。



○記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示します。

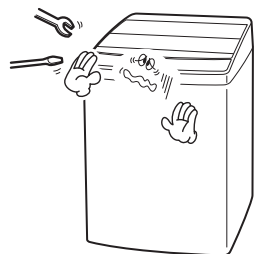


●記号は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。図の中や近くに具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)を示します。

警告

改造は絶対しない。また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない

- 火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または、お客さま修理ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

回転中の洗濯・脱水槽に手を入れない

- 洗濯・脱水槽の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物や洗濯・脱水槽に手を触れないでください。ゆるい回転でも、洗濯物が手に巻きついてけがをすることがあります。特にお子さまにはご注意ください。



接触禁止

警告

幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない

- 洗濯機の近くに台などを置かないでください。洗濯・脱水槽の中に幼児が落ちてけがをしたり、おぼれたりするおそれがあります。



禁止



本体各部に直接水をかけない

- ショート・感電のおそれがあります。



水ぬれ禁止

風雨にさらされるところには、据え付けない

- 風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けないでください。感電・火災・故障・変形のおそれがあります。



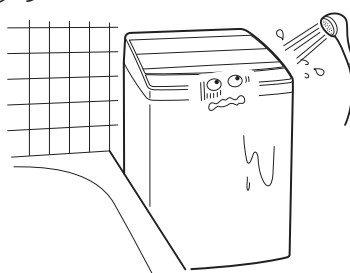
水ぬれ禁止

浴室・シャワー室などには、据え付けない

- 感電・火災・故障・変形のおそれがあります。



浴室での使用禁止



火気を近付けない

- 火気を近付けたり、火のついたロウソク・たばこ・蚊取り線香・熱いやかんなどを置かないでください。火災や変形の原因になります。



火気禁止

引火物を洗濯・脱水槽に入れない

- 洗濯・脱水槽には絶対に、灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近付けたりしないでください。爆発や火災のおそれがあります。



禁止

アースを確実に行う

- 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。



アース

定格15A以上のコンセントを単独で使用する

- 他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



コンセントを単独で

交流100V以外では、使用しない

- 火災の原因になります。



禁止

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

- 電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

また、ぬれた手で抜き差ししない

- 感電やけがをすることがあります。



プラグを抜く



ぬれ手禁止

電源プラグを本体で押し付けない

- 傷つき、過熱発火のおそれがあります。



禁止

電源プラグの刃及び刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く

- 火災の原因になります。



ホコリを取り除く

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

- 接触不良による感電・火災の原因になります。



根元まで確実に

⚠ 注意

洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せない

- 変形・破損によりけがをするおそれがあります。



洗濯時、50℃以上のお湯は使わない

- プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の原因になります。



運転中、洗濯機の下に手や足を入れない

- 回転部があり、けがをするおそれがあります。



洗濯前は、必ず水栓を開いて給水ホースの接続を確認する

- ネジがゆるんだりしていると、水漏れし、思わぬ被害を招くことがあります。



電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

- コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



防水性のマット・シートや衣類、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない

- 洗濯物が飛び出したり、異常振動で洗濯機が転倒してけがをしたり、洗濯機・かべ・床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。洗濯物の絵表示を見て洗濯時の参考にしてください。

(足拭きマットなどかたくて厚いもの、雨ガッパ、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、スキーウェア、自転車・バイク・自動車カバー、寝袋など)



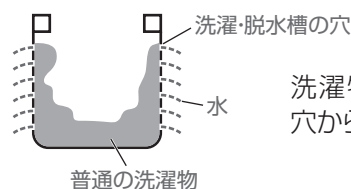
長期間で使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントより抜く

- ホコリがたまって発熱・発火の原因になることがあります。



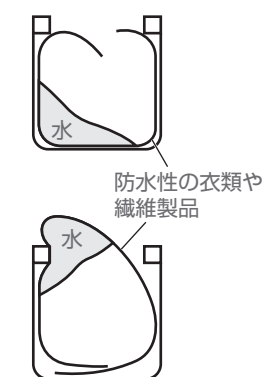
脱水時のご注意

■ 普通の洗濯ものを脱水した場合



洗濯物の水は洗濯・脱水槽の穴から抜けます。

■ 防水性の衣類や繊維製品を脱水した場合



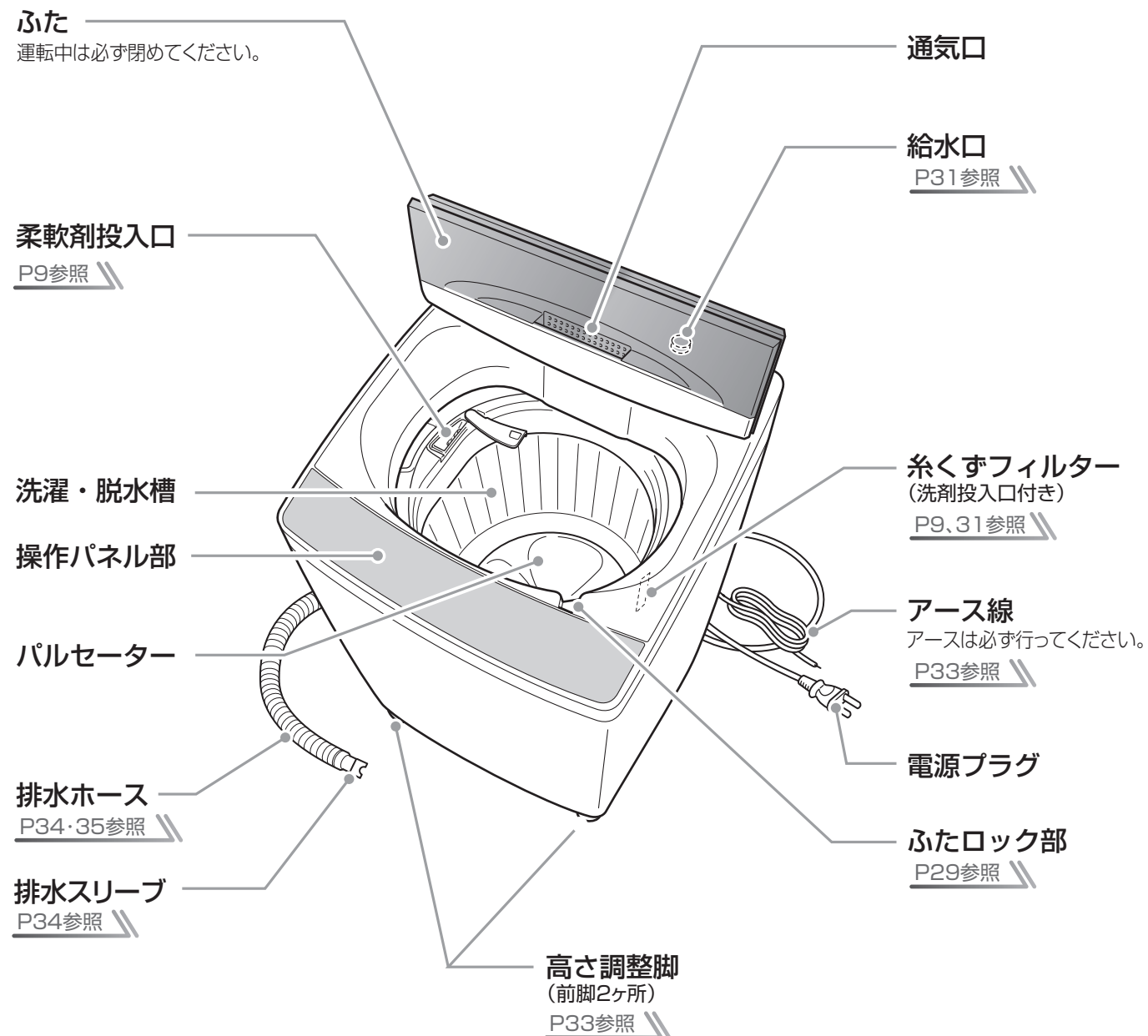
洗濯・脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けられないため、水が片寄って大振動を引き起こします。

洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けられないため、水が上に移動して大振動とともに飛び出ます。

各部の名称

本体

※図はイメージです。製品とは、若干異なることがあります。



■ 使用上のお願い

本体(特にふたや操作パネル部)に洗剤や柔軟剤が付いたときは、すぐに絞ったタオルなどで拭き取ってください。

- 印字のはがれ、樹脂の痛みや金属の腐食、誤動作の原因になります。
特に濃縮液体洗剤が樹脂部に付くと、樹脂が割れるおそれがありますので、ご注意ください。

ご使用後は、必ず水栓を閉めてください。

- 万一の水漏れを防止するためです。

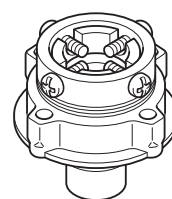
ふたが破損したり、運転中にふたを開けたときに洗濯・脱水槽が回っている場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

- けがの原因になります。

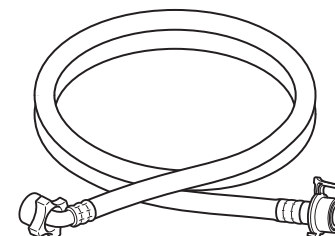
雷が鳴り出したら、洗濯機やコンセントには触らないでください。

- 感電するおそれがあります。

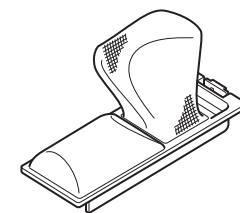
付属品



マジックつぎ手
P36～38参照



給水ホース
P36参照



糸くずフィルター 1個
(高濃度洗浄洗剤投入口付き)
P9、31参照

操作パネル部

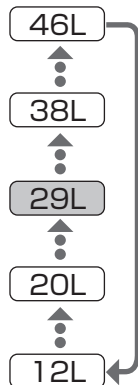
水量ボタン

- 水量の切り換えをします。 [P8参照](#) //
- 「洗い」「すすぎ」の運転中にボタンを押すと、押している間水を追加することができます。(水を追加しても水量ランプは変わりません。押している間でも満水になると注水が止まります。標準コースの場合、運転を開始して給水が完了したあと、約1分間程度表示窓に“- -”と表示していますが、その間は水量ボタンを押しても給水しません。)

水量ランプ

- 選択されている水量をランプの点灯でお知らせします。
- 『標準』コースの自動運転時の水量は、無段階に自動設定され、最も近い水量が点灯します。

水 量



残り時間/予約時間/内容表示

残り時間

- コース・行程の選択中と運転中は、洗濯終了までの残り時間(分)を表示します。(99分を超える場合は、2H、3Hと表示されます。)
- 『標準』コースの布量検知中は“- -”と表示されます。

予約時間

- 予約タイマー運転中は、洗濯終了予定までの時間を表示します。

内容表示

- エラーの内容を表示します。

ふたロックランプ

- ふたがロックされているときに、ランプが点灯します。 [P29参照](#) //

チャイルドロックランプ

- チャイルドロック設定もしくは動作中にランプが点灯します。 [P29参照](#) //

スタート/一時停止ボタン

- 運転を開始します。
- 運転中に押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止したところから運転を再開します。
- 5秒間押し続けて運転を開始させると、終了音を消すことができます。 [P29参照](#) //

運転中/一時停止ランプ

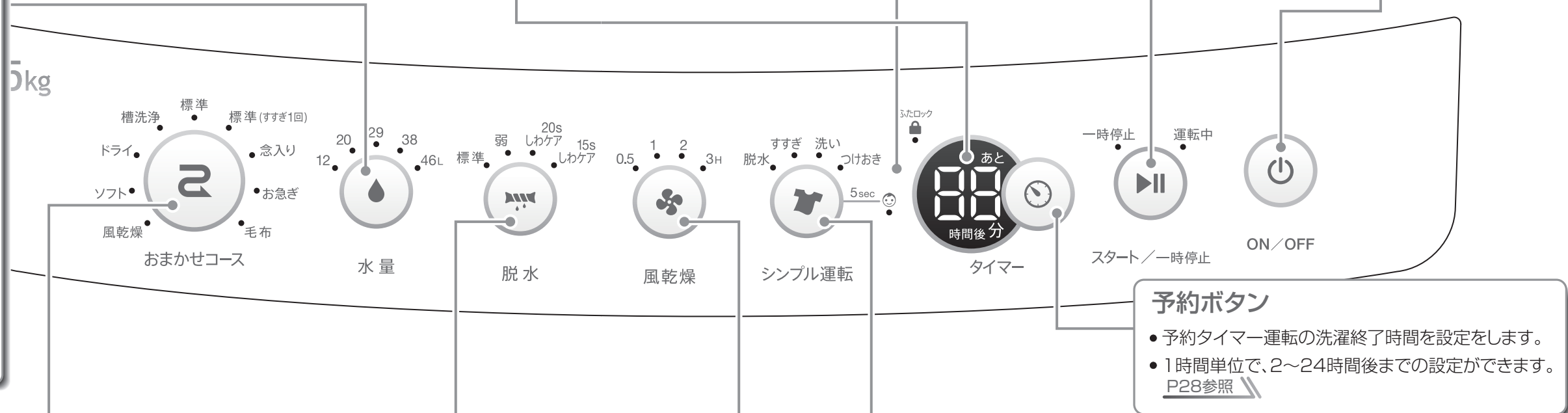
- 運転中は「運転中」、一時停止中は「一時停止」が点灯します。

電源(入/切)ボタン

- 電源を入/切します。

■オートOFF機能

- 洗濯終了後、自動的に電源が切れます。
- スタートせずに約5分経過すると、自動的に電源が切れます。



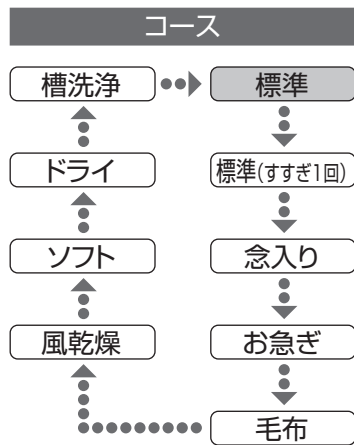
おまかせコースボタン

- コースの切り換えをします。

おまかせコースランプ

- 選択されているコースをランプの点灯でお知らせします。

※標準(すすぎ1回)コースの設定は、すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤を使用される際の特別機能です。それ以外の用途でのご使用はおすすめしません。通常の標準コースをお使いください。



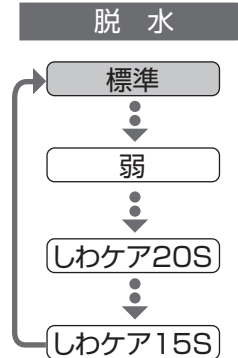
脱水ボタン

- 脱水の切り換えをします。 [P25・26参照](#) //

※しわケア20S、しわケア15Sは、以下の場合のみ選択可能です。
1. 標準コースにてシンプル運転ボタンで脱水のみを選択した場合
2. ドライコースを選択した場合

脱水ランプ

- 選択されている脱水設定をランプの点灯でお知らせします。

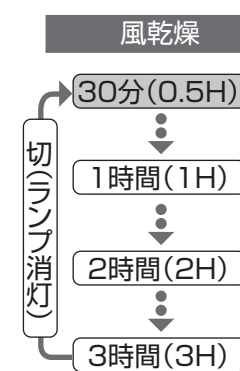


風乾燥ボタン

- 風乾燥時間の切り換えをします。 [P17・18参照](#) //

風乾燥ランプ

- 選択されている時間をランプの点灯でお知らせします。
- 時間の経過と共にランプは移動します。



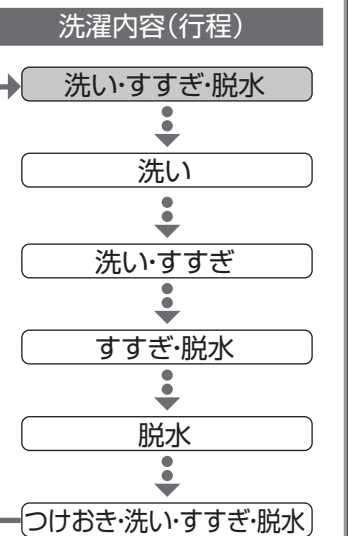
シンプル運転ボタン

- 洗濯内容(行程)の切り換えをします。 [P25・26参照](#) //
- チャイルドロックの設定・解除をします。(約5秒間押す) [P29参照](#) //

※「つけおき」は、標準、標準すすぎ1回、念入りおよびお急ぎコース以外では選択できません。

シンプル運転ランプ

- 選択されている洗濯内容(行程)をランプの点灯で、進行中の洗濯内容(行程)をランプの点滅でお知らせします。



洗濯前の準備

洗濯機の準備

1 排水ホースを、排水口に差し込む

P34・35参照

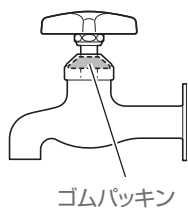
- 据え付け時や初めて使用するとき、排水ホースから水が出る場合がありますが、これは工場での性能テストの残水で故障や不良ではありません。

2 給水ホースをつなぐ P36～38参照

- 水栓を開いて、マジックつぎ手や給水ホースの接続部より水漏れがないか確認してください。

水栓から水が漏れる場合は…

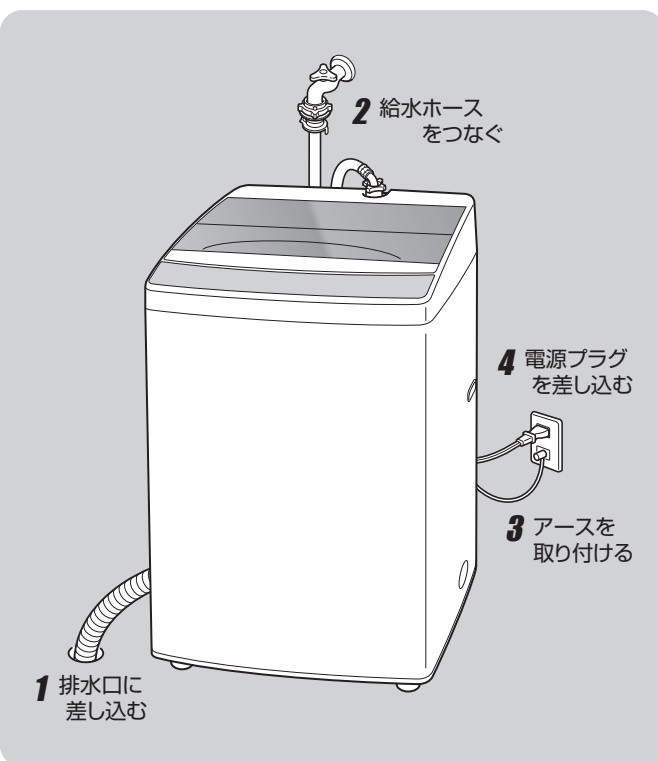
水栓のゴムパッキンが劣化している場合に、水栓から水が漏れることがあります。万一水漏れする場合は、水栓器具の販売店にご相談ください。



3 アースを取り付ける P33参照

4 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグは、根本まで確実に差し込んでください。



衣類の準備

■ ポケットに所持品が入っていないか確かめる

- 鍵やコインなどが入っていると衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。必ず取り出してください。

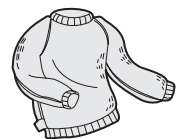
■ 衣類の絵表示に従って洗う

■ 色物と白物、厚物と薄物を分けて洗う

■ 大きく軽い洗濯物は、少しずつ洗濯する

- サイズが大きく軽い洗濯物は水に浮きやすく、一度にたくさん洗うと、給水時に水が飛び散って床をぬらしたり、脱水時にはみ出して衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。

■ 毛玉や糸くずの出るものは、裏返しにする



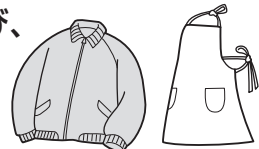
■ ほこりやどろ、砂などがついた服は前もってはき落とす

- 衣類にどろなどがついたままですと洗濯機の故障の原因になります。



■ エプロンなどのひもは結び、ファスナーは閉める

- 衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。



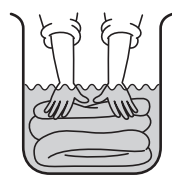
■ 傷みやすい衣類は、洗濯ネットに入れる

- レースのついた(ランジェリー、ナイロンスッキング、化繊の薄物など) 傷みやすい衣類は、市販の洗濯ネットに入れてください。
- ワイヤー入りのブラジャーは必ず市販の洗濯ネット(細かい網目)に入れてください。ワイヤーが飛び出して衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。

衣類の入れかた

水に浮きやすいものやかさばるものから先に入れてください。

洗濯物が浮いてきたら、一時停止して洗濯液に押し込み、水を十分含ませてください。



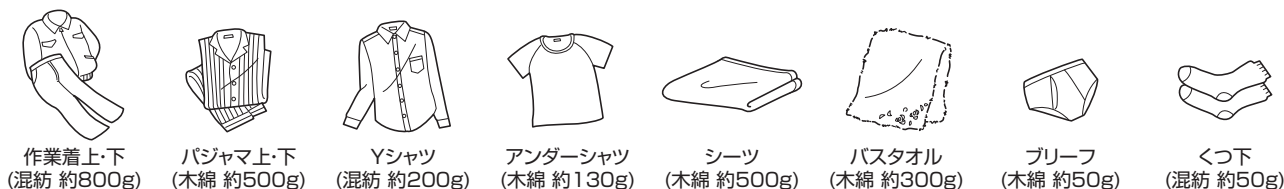
- カーテンなどの大物、ジーンズ、柔道着など厚手の衣類
- 水に浮きやすいもの(細かい網目の洗濯ネットに入れたもの、フリースなど化繊100%あるいは混紡衣類)
- 洗濯物は入れすぎないでください。
(給水時に水が飛び散り床がぬれる、汚れがよく落ちない、脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因)

洗濯量と洗剤量

洗濯物について

- 一度に洗う量は、規格以下の容量で洗ってください。本機の最大容量は、5.5kgです。
- 洗濯物の量が多いときは、無理をせずに何回かに分けて洗ってください。

洗濯物の質量の目安



※洗濯容量は、JIS(日本工業規格)規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ、大きさ、種類により洗える量が変わります。

洗濯量と洗剤量の目安

洗濯量(目安)	水 量	コンパクト洗剤		粉石けんなど	液体洗剤	柔軟剤
		水30Lに対して20gのタイプ	水30Lに対して15gのタイプ	水30Lに対して40gのタイプ	水30Lに対して40mlのタイプ	水30Lに対して6.6mlのタイプ
2.5kg～ 4.5kgまで	46L	約31g	約23g	約61g	約61ml	約10.1ml
	38L	約25g	約19g	約51g	約51ml	約8.4ml
1.5kg～ 2.5kgまで	29L	約19g	約15g	約39g	約39ml	約6.4ml
0.5kg～ 1.5kgまで	20L	約13g	約10g	約27g	約27ml	約4.4ml
0.5kg以下	12L	約8g	約6g	約16g	約16ml	約2.6ml

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し〇〇g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

お知らせ

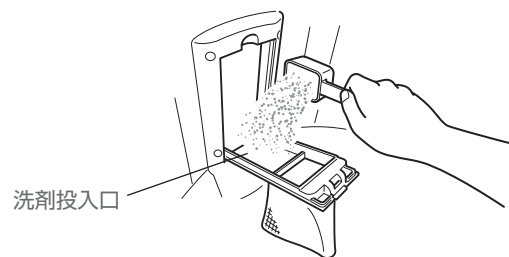
- 洗剤の分量は、上の表を参考にしてください。必要な洗剤量は、洗剤メーカーや銘柄によって異なります。製品の水量表示に合わせて洗剤量を計算し、ご使用ください。
- 汚れが多い場合は、洗剤量を調整してください。
- 洗剤は入れ過ぎないようにしてください。すすぎ不十分になり、衣類に残ったり変色の原因になります。特に軽い汚れのときは、液体洗剤では泡が多くなりますので、洗剤を入れ過ぎないようにご注意ください。(軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。)

洗剤について

洗 剤

■ 粉末洗剤

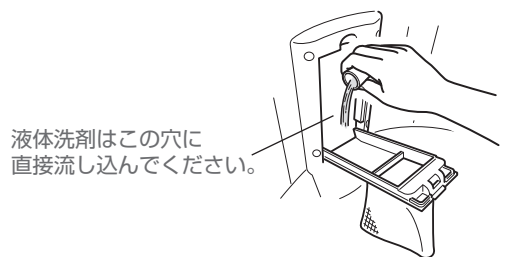
糸くずフィルターの洗剤投入口に入れる



- 洗剤を入れたあとは、必ず糸くずフィルターを閉じてください。
- 洗剤投入口がぬれている場合は、よく拭いてから洗剤を入れてください。
- 粉石けんは、洗剤投入口に入れないでください。
P10参照

■ 液体洗剤

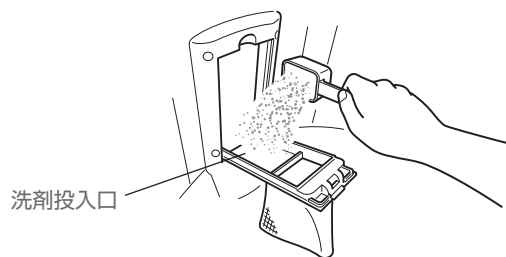
洗剤投入口の奥の穴に流し込む



漂白剤

■ 粉末漂白剤

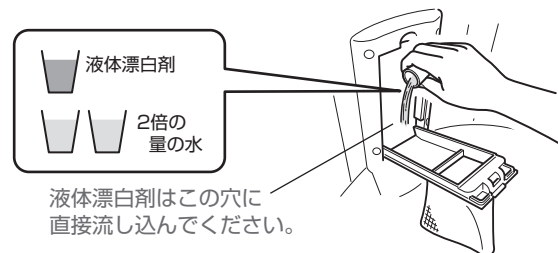
糸くずフィルターの洗剤投入口に入れる



■ 液体漂白剤

水で薄め、洗剤投入口の奥の穴に流し込む

- 2倍の量の水で薄めて流し込んでください。



ご注意

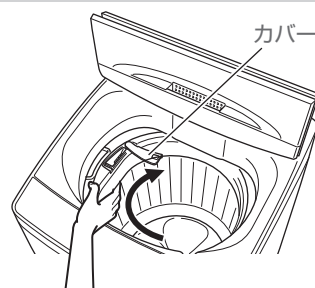
色物には、色物専用の漂白剤を使用してください。

塩素系の漂白剤は、直接洗濯物にかけないでください。

- 変色など洗濯物を傷める原因になります。

カバーを開いて、柔軟剤を入れます。

※カバーは柔軟剤投入後は必ず閉めてください(カチッと音がするもしくはクリック感を感じる)。カバーが開いている場合は、衣服の破損や機器の破損の原因となる場合があります。



- 柔軟剤投入口はいつも同じ場所にあるとはかぎりません。入れにくい場所にあるときは洗濯・脱水槽を右に回して入れやすい場所に移動させてください。

柔軟剤

柔軟剤投入口に
少しずつ流し込む



- 柔軟剤は、最後のすすぎのときに自動的に投入されます。
- 「洗い」「すすぎ」の脱水中に一時停止はしないでください。柔軟剤の投入時期が早まり、有効に働きません。
- 柔軟剤を長時間(約12時間以上)入れたままにしないでください。固まってしまうことがあります。
- 濃縮タイプは固まるおそれがあるため、2倍の量に薄めてからご使用ください。

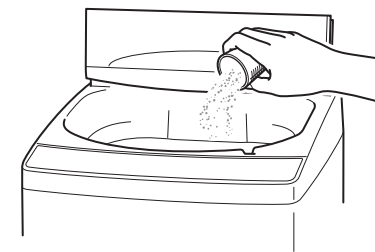
粉石けんについて

粉石けんを使うには

溶け残りを防ぐため、粉石けんはあらかじめよく溶かしてからお使いください。

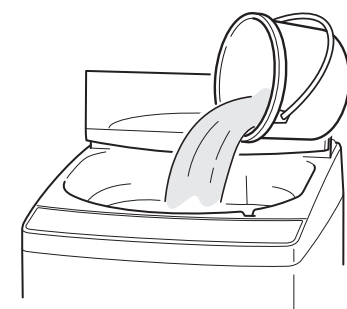
洗濯機で直接溶かす場合

- 1 電源を入れ水量12Lに設定し、スタートボタンを押して運転(給水)する
- 2 給水が終わったら一時停止して、粉石けんを入れる
- 3 約1分程度運転したら運転を停止し、電源を入れ直す
- 4 洗濯物を入れ、ふたを閉める
- 5 洗濯する



溶けにくい場合

- 1 バケツに30℃前後のぬるま湯を、約5L用意する
- 2 よくかき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる
 - 粉石けんが残らないように、よくかき混ぜてください。
- 3 洗濯物を入れ、ふたを閉める
- 4 コースを選択し、スタートボタンを押す
- 5 給水が始まったら一時停止して、溶かした粉石けんを入れる
- 6 スタートボタンを押して運転を再開する



ご注意

粉石けんを使用した場合は、十分にすすぎを行ってください。

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみやおいの原因になります。

粉石けんは入れすぎないようにご注意ください。

- 粉石けんの使用量が多すぎたり水温が低いと、完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽に付着したあとにはがれて浮き上がり、洗濯物を汚すことがあります。

粉石けんは洗剤投入ケースに入れないでください。

また、予約タイマー運転には粉石けんを使用しないでください。

- 固まるおそれがあります。

洗濯のしかた

各コースについて

コース	洗濯容量	おすすめの洗濯物の種類
標準/標準(すすぎ1回)	～5.5kg	ふだんの洗濯に… P12参照
念入り	～5.5kg	ジーンズなどの厚手の衣類を洗うときに… P13参照
お急ぎ	～1.5kg	汚れの少ないものを、手早く洗いたいときに… P14参照
毛布	P19参照	毛布など大物を洗うときに… P19参照
風乾燥	～2.0kg	室内干しなど干し時間を短縮したいときに… P18参照
ソフト	～2.5kg	大切(デリケート)な衣類などを洗うときに… P21参照
ドライ	1.0kg	ドライマーク衣類などを洗うときに… P22～24参照
槽洗浄	—	洗濯・脱水槽の定期的なお手入れに… P30参照

■ おまかせコースの行程と洗濯時間の目安(初期設定)

コース	水量	洗い	すすぎ	脱水	所要時間
標準	20～46L 無段階自動設定	10～16分 の自動設定	シャワーすすぎ 1回+	5分	32～37分
標準(すすぎ1回)			ためすすぎ 1回		31～36分
念入り	29L	20分	ためすすぎ 2回	6分	94分
お急ぎ	20L	4分	ためすすぎ 1回	2分	10分
毛布	46L	12分	ためすすぎ 2回	6分	48分
風乾燥	—	—	—	30分	30分
ソフト	29L	3分	ためすすぎ 2回	3分	26分
ドライ	46L	4分	ためすすぎ 2回	2分	27分
槽洗浄	46L	11時間	ためすすぎ 1回	32分	12時間

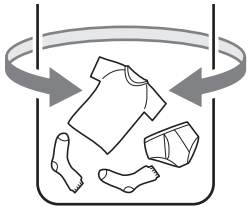
- 所要時間は、水道水圧・排水条件により変わります。表は、給水量が毎分15Lのときの目安です。
- 洗濯・脱水槽にあらかじめ水があるときや、水量の設定を変更したときは、所要時間が変わる場合があります。
- 念入りコースは初期設定に「つけおき」行程が入っているため、所要時間が長くなっています。
- お急ぎコースはすすぎ1回設定のため、すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤をご使用ください。

布量検知(ファジープログラム)

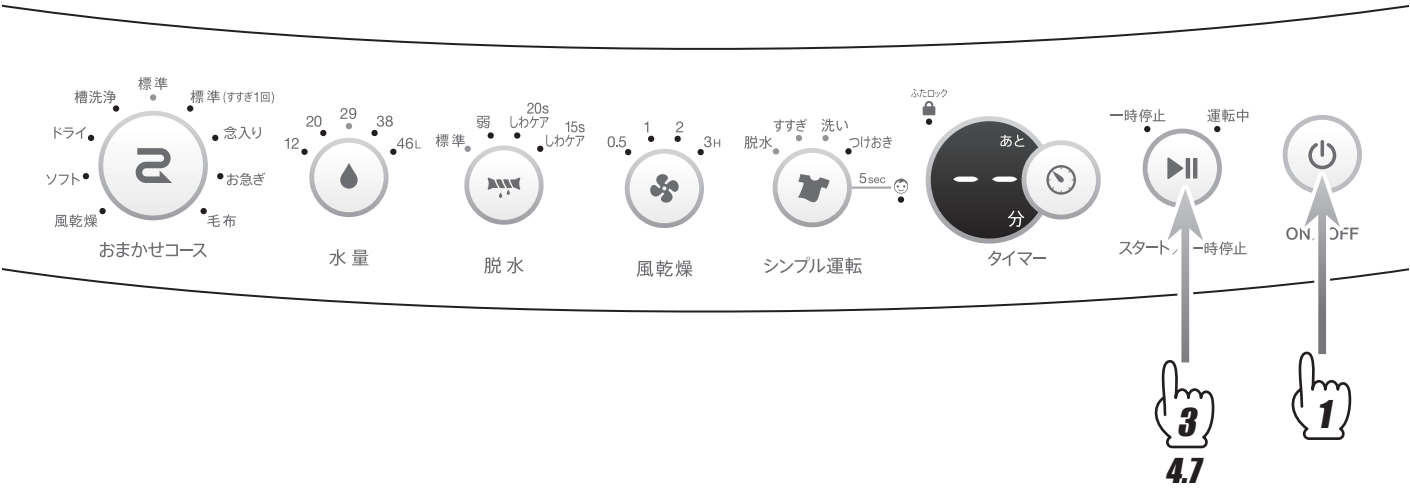
『標準』コースを選択した場合は、運転開始後にファジープログラムが作動し、布量を自動検知して、「水量」「洗い時間」を自動設定します。

お知らせ

- 『標準』コース自動運転時の水量は、無段階に自動設定されます。
- 洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、布量を検知できません。この場合、水量は「29L」と表示されます。洗濯量に応じた水量を設定してください。 [P8参照](#)
- めれている洗濯物を入れた場合は、水量が高く設定されることがあります。洗濯物に応じた水量を設定してください。 [P8参照](#)
- 水量の変更は、水量・洗い時間の自動設定が完了して、残り時間が表示されたあとに一時停止ボタンを押して一時停止すれば可能です。残り時間が「—」と表示されているときは、自動設定が完了していませんので、設定が出来ません。



標準コース/標準コース(すすぎ1回) 洗濯容量 ～5.5kgまで



1 水栓を開き、を押す

2 ふたを開け、洗濯物を入れる

3 ふたを閉め を押す

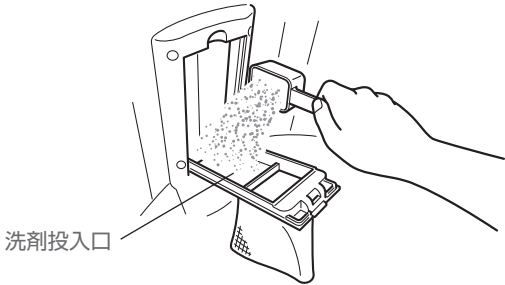
- 「運転中」が点灯し、運転を開始します。
- 布量を自動検知して、水量を表示します。
- 洗濯機に水が入っている場合は、水量は29Lに設定されます。

4 水量が表示されたら

を押して一時停止する

- 「一時停止」が点灯します。

5 ふたを開け、洗剤投入口に洗剤を入れる [P9参照](#)



6 柔軟剤を使う場合は 柔軟剤投入口に柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい場所にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して入れやすい場所に移動させてください。 [P9参照](#)

7 ふたを閉め を押す

- 「運転中」が点灯し、運転を再開(開始)します。
- 注水が完了すると、残り時間を表示します。
- 水量を多くしたい場合は水量ボタンでより多い水量を選択できます。

8 運転終了

- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

お願い

洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。

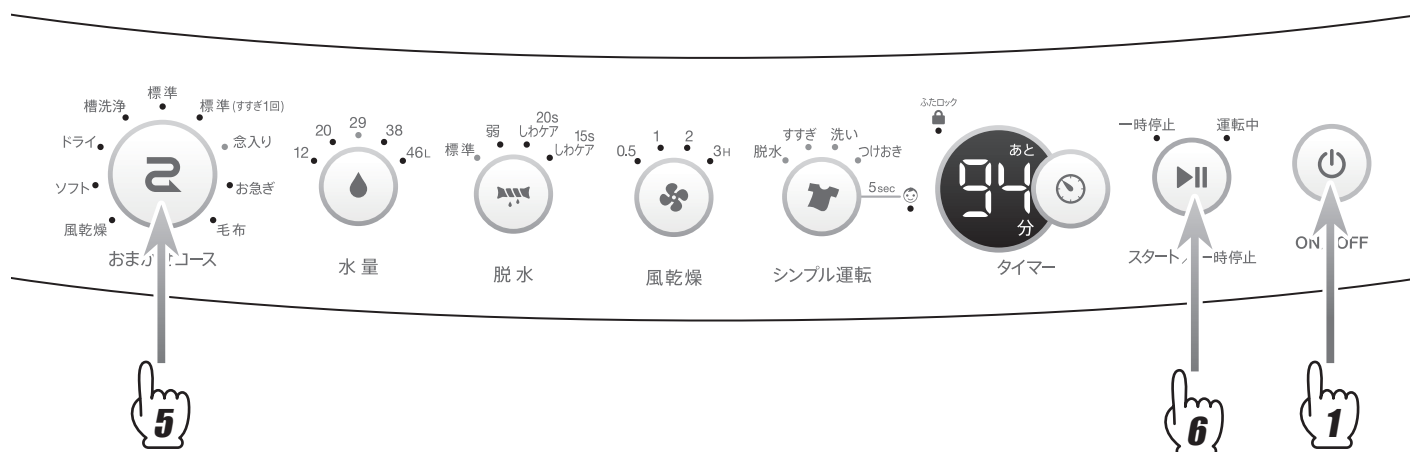
- 万一の水漏れを防止するためです。

洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。

- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

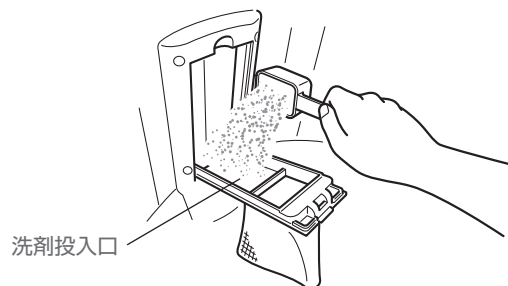
洗濯のしかた (つづき)

念入りコース 洗濯容量 ～5.5kgまで



1 水栓を開き、**○** を押す

2 ふたを開け、洗剤投入口に洗剤を入れる P9参照



3 柔軟剤を使う場合は
柔軟剤投入口に柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい場所にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して入れやすい場所に移動させてください。 P9参照

4 洗濯物を入れる

5 **2** を押して『念入り』を選ぶ

6 ふたを閉め **▶||** を押す

- 「運転中」が点灯し、運転を開始します。

7 運転終了

- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

お願い

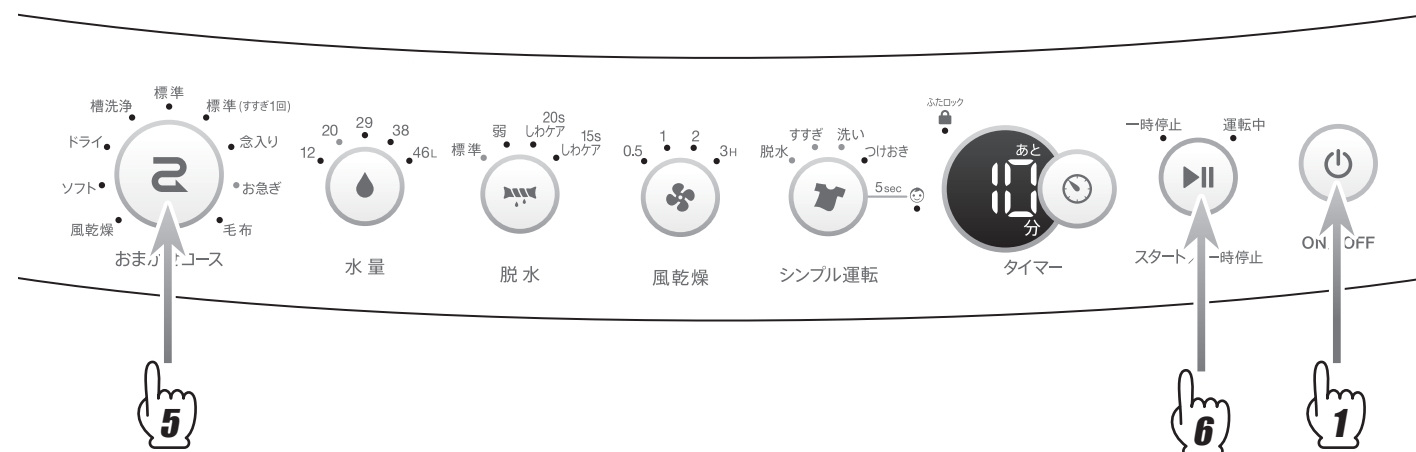
洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。

- 万一の水漏れを防止するためです。

洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。

- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

お急ぎコース 洗濯容量 ～1.5kgまで



1 水栓を開き、**○** を押す

2 ふたを開け、洗剤投入口の奥の穴に
すすぎ1回の設定を推奨されている
洗剤を入れる P9参照

- 本コース(すすぎ1回設定)は、すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤を使用される際のコースとなります。



3 柔軟剤を使う場合は
柔軟剤投入口に柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい場所にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して入れやすい場所に移動させてください。 P9参照

4 洗濯物を入れる

5 **2** を押して『お急ぎ』を選ぶ

6 ふたを閉め **▶||** を押す

- 「運転中」が点灯し、運転を開始します。

7 運転終了

- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

お願い

洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。

- 万一の水漏れを防止するためです。

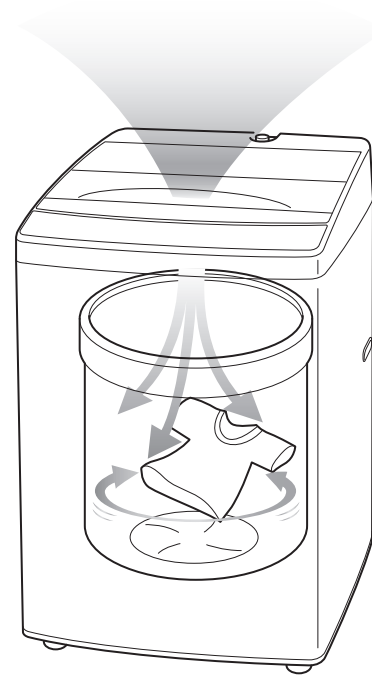
洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。

- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

洗濯のしかた (つづき)

風乾燥 (化繊) ～2.0kgまで

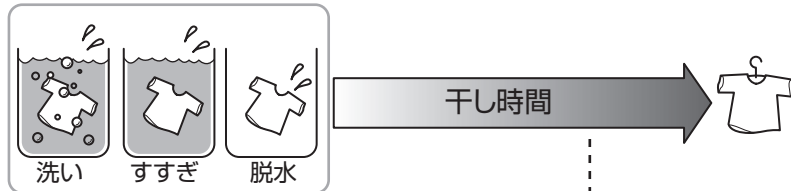
「風乾燥」とはヒーターを使わず、脱水槽を高速回転させ、遠心力と通風口から取り込んだ空気で衣類の水分を飛ばす機能です。室内干しなどの乾燥時間を短縮することができるので、夜干して朝乾くなど、便利にお使いいただけます。また、途中で洗濯物をほぐすためにかくはんを行います。



室内干しなどの乾燥時間の短縮

- ジメジメ時間が短いため、部屋干し特有のイヤな臭いを抑えられます。
- 化繊2.0kg以下なら、約3時間でほぼ乾燥できます。

■普通の洗濯



■風乾燥した場合



●●● 梅雨時などの乾きにくいとき

●●● 夜しか洗濯できない

●●● 干し時間が短いため紫外線による衣類のダメージも少ない

●●● 下着や水着など外に干したくない

●●● 2ヶ月に一度のお手入れが楽

熱に弱いデリケートな衣類の脱水

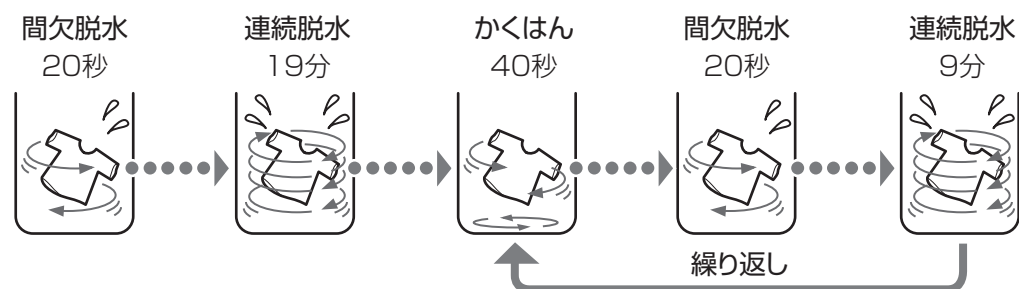
熱を使わずに乾かすため、下着や水着、化繊のブラウスなど熱に弱い衣類も安心です。

洗濯槽の黒カビ抑制

日常のお洗濯で「風乾燥」を利用すると槽内も乾燥でき、黒カビの発生を抑えます。

風乾燥の動作

「風乾燥」運転は下図の動作を繰り返します。



- タイマー式脱水ですので、乾きぐあいに関係なく終了します。衣類の量・種類・気温・湿度・季節・据え付け場所により乾きぐあいが異なることがあります。
- 風乾燥の通気口は、ふたの取っ手部にあります。ふたの上にものを置くなどした場合に、乾きぐあい異なることがあります。

⚠ 注意

マット類は脱水しない

マットが洗濯・脱水槽に付着したり、衣類を汚すことがあります。また、素材によっては化学変化により自然発火するおそれがあります。

防水性のマット・シートや衣類、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない

洗濯物が飛び出したり、異常振動で洗濯機が転倒してけがをしたり、洗濯機・かべ・床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。洗濯物の絵表示を見て洗濯時の参考にしてください。

※足拭きマットなど固くて厚いもの、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、スキーウェア、自転車・バイク・自動車カバー、寝袋など

風乾燥してはいけないもの

色落ちしやすいもの

- 長時間かけてかくはんするので、他の衣類に色移ります。

型くずれしやすいもの

- 絹や皮製品などは縮んだり、型くずれをおこすことがあります。

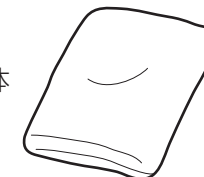
しわが気になるもの

- ブラウスや綿100%シャツなど



掛け布団、毛布など

- 洗濯物が傷んだり、洗濯機本体の故障の原因になります。



ウールなどの獣毛製品(その混紡製品)

- 縮む、毛が抜ける、型くずれします。

吊り干し、平干し、ドライなどの絵表示があるもの



防水性のもの

- 衣類が傷んだり、洗濯機の故障の原因になります。(雨ガッパ、スキーウェアなど)



お願い

脱水前に衣類の材質表示をよく確認してください。

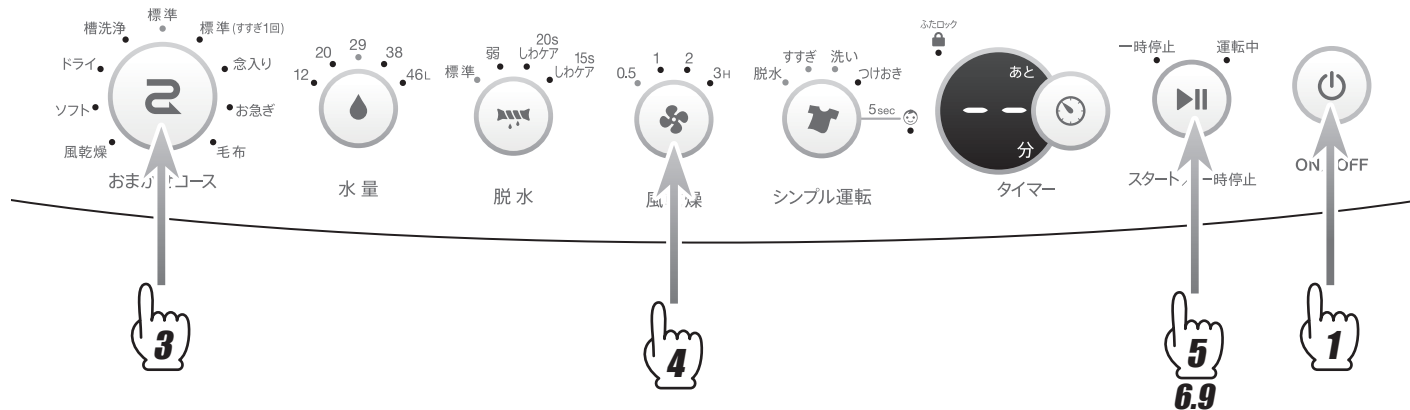
- 「風乾燥」機能は高速回転の時間が長い点、また、かくはんして布をほぐす点から、この欄に記載されている衣類は「風乾燥」に向いていません。

洗濯のしかた (つづき)

洗濯コース+風乾燥 洗濯・脱水容量 ～2.0kgまで

■洗濯コース(洗濯・すすぎ・脱水)を行ったあとに
続けて「風乾燥」運転を行います。

お洗濯のあとに
風乾燥をプラスしたい。



※標準コースを基本に説明します。「急入り」「お急ぎ」コースの場合は手順4の次は手順7にお進みください。

1 水栓を開き、**○** を押す

2 ふたを開け、洗濯物を入れる

3 **2** を押してお好きなコースを選ぶ

- 風乾燥が追加できるコースは、「標準」「標準(すすぎ1回)」「急入り」「お急ぎ」コースのみです。

4 **4** を押して風乾燥の時間を選ぶ

- 30分、1時間、2時間、3時間の設定ができます。

5 ふたを閉め **▶||** を押す

- 「運転中」が点灯し、運転を開始します。
- 布量を自動検知して、水量を表示します。

6 水量が表示されたら

▶|| を押して一時停止する

- 「一時停止」が点灯します。

7 ふたを開け、洗剤投入口に洗剤を入れる **P9参照**

8 柔軟剤を使う場合は
柔軟剤投入口に柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい場所にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して入れやすい場所に移動させてください。 **P9参照**

9 ふたを閉め **▶||** を押す

- 「運転中」が点灯し、運転を再開(開始)します。
- 注水が完了すると、残り時間を表示します。

10 運転終了

- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

お願い

洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。

- 万一の水漏れを防止するためです。

洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。

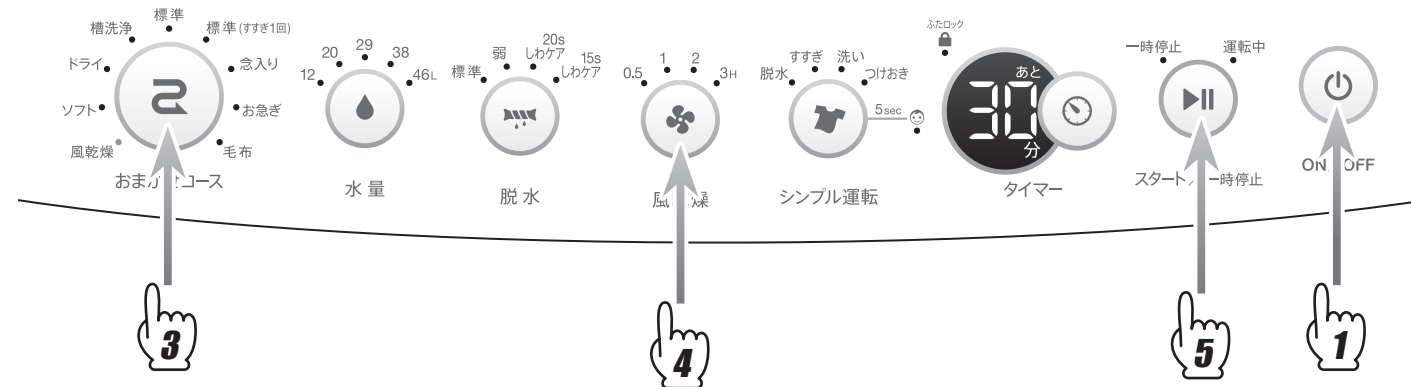
- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

風乾燥は、毛布、ソフト、ドライコースでは選択できません。

風乾燥コース 脱水容量 ～2.0kgまで

■「風乾燥コース」のみを行います。

お洗濯は済んでるけど、
風乾燥だけしたい。



1 **○** を押す

- 水栓を開く必要はありません。

2 脱水した洗濯物を入れる

3 **2** を押して「風乾燥」コースを選ぶ

- 予約運転はできません。

4 **4** を押して風乾燥の時間を選ぶ

- 30分、1時間、2時間、3時間の設定ができます。

5 ふたを閉め **▶||** を押す

- 「運転中」が点灯し、運転を開始します。

6 運転終了

- 風乾燥の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

お願い

風乾燥終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。

- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

洗濯のしかた (つづき)

毛布コース 洗濯容量 マイヤー・タフト毛布～2.1kgまで 綿毛布～1.5kg以下のもの2枚まで

毛布、夏掛けふとん、シーツ、カーテンなど大物を洗うことができます。

■洗濯できる毛布

 表示のある綿毛布およびアクリル、またはポリエステル100%のマイヤー・タフト毛布

- 綿毛布
大きさ……140cm×200cm以下
質量……1.5kg以下のもの2枚
- マイヤー・タフト毛布
大きさ……140cm×200cm以下
質量……2.1kg以下のもの

ご注意

電気毛布は、洗わないでください。

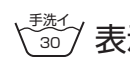
- 洗える電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従ってください。

■洗濯できる夏掛けふとん

 表示のある中わたがポリエステル100%のもの

大きさ……140cm×190cm以下
中綿質量……0.7kg以下のもの
総質量……1.4kg以下のもの

■洗濯できる羽掛けふとん

 表示のあるもので、洗濯機で洗えると記載のあるもの

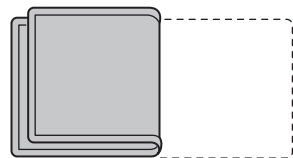
大きさ……150cm×210cm以下
総質量……1.4kg以下のもの

準備

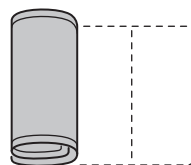
洗濯物や洗濯機を傷めないために正しく準備してください。

① 長い方を2つ折りにする

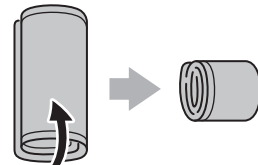
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。



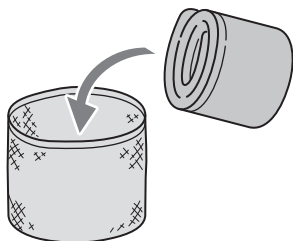
② さらに同じ方向に、3つ折りにする



③ 巻く

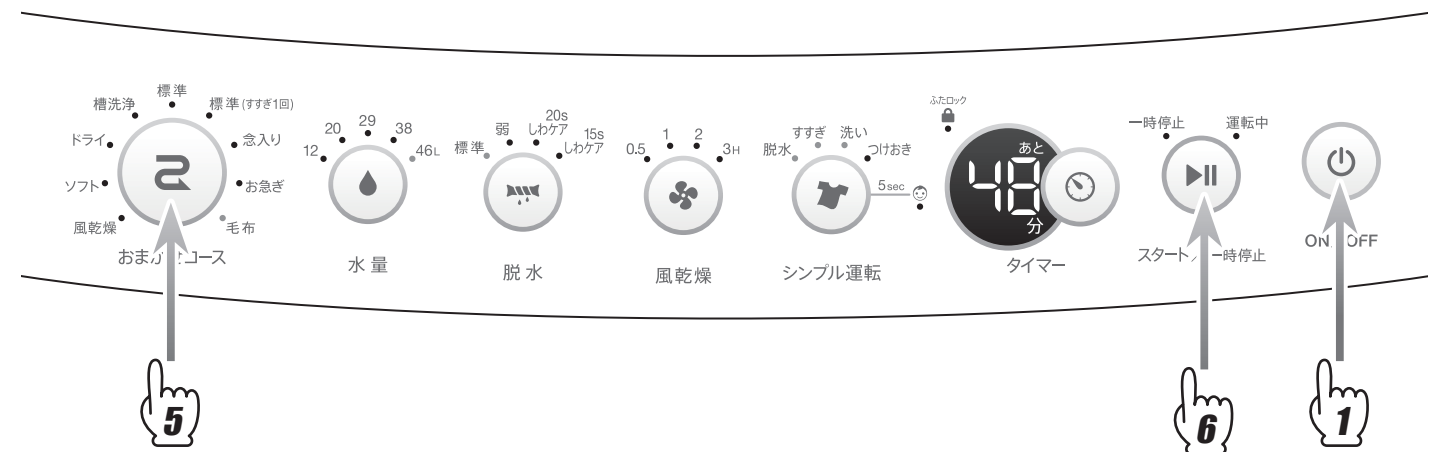
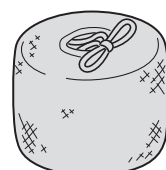


④ フチのある方を下にして、洗濯ネット(市販品)に入れる



⑤ 洗濯ネットのひもを固く結びリボン結びにする

- リボン部は洗濯ネットと毛布の間にはさみ込んでください。



1 水栓を開き、 を押す

2 ふたを開け、洗剤投入口の奥の穴に液体洗剤を入れる [P9参照](#)

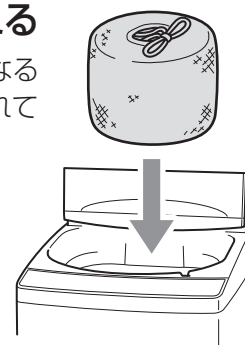
- 洗剤は入れすぎないようにしましょう。入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。また、洗剤は溶けやすい液体洗剤をお勧めします。

3 柔軟剤を使う場合は柔軟剤投入口に柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい場所にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して入れやすい場所に移動させてください。 [P9参照](#)

4 準備した毛布を入れる

- 洗濯ネットの口側が上になるように、洗濯・脱水槽に入れてください。



5 を押して『毛布』を選ぶ

6 ふたを閉め を押す

- 「運転中」が点灯し、運転を開始します。

7 運転終了

- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。
- 必ず、糸くずフィルターを掃除してください。

お願い

毛布やシーツなど大物を洗う場合は、必ず市販のネットに入れてください。また、毛足の長さや生地の厚みにより、ネットに入らない場合は洗濯できません。

- ネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出したり、脱水中に異常振動し、洗濯機・壁・床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。



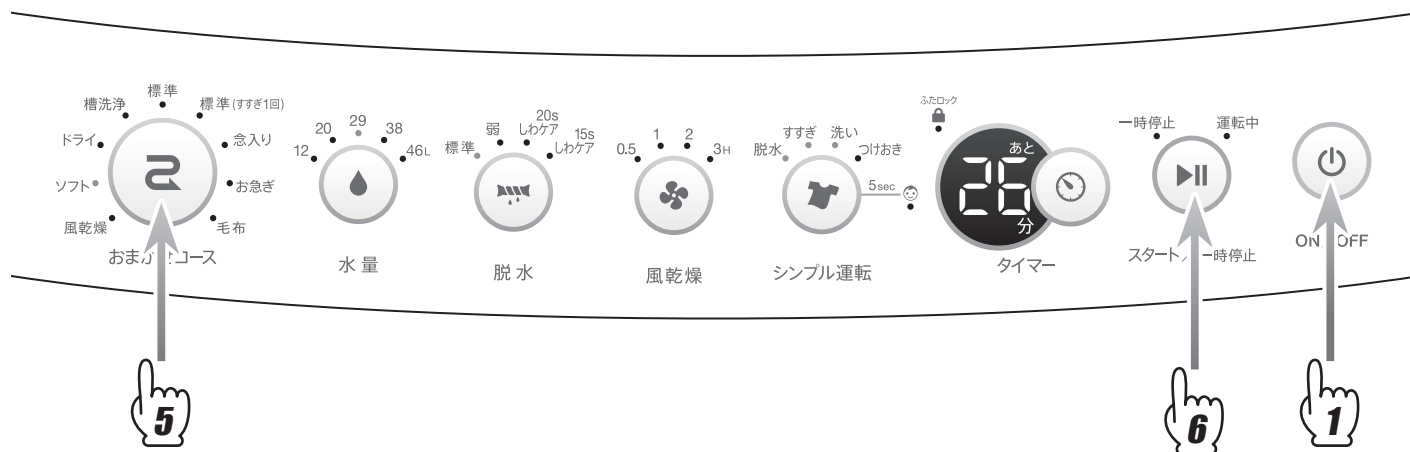
毛布洗いのポイント

- 毛布のフチなど汚れのひどい部分は、あらかじめ手でもみ洗いしましょう。
- 洗剤を入れすぎないようにしましょう。
- 水温が低いときは、ぬるま湯(約30℃)で洗うと汚れ落ちがよくなります。

洗濯のしかた (つづき)

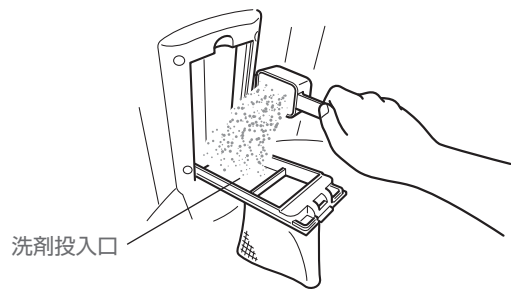
ソフトコース 洗濯容量 ～2.5kgまで

  表示のある衣類は洗えません。



1 水栓を開き、 を押す

2 ふたを開け、洗剤投入口に洗剤を入れる P9参照



3 柔軟剤を使う場合は 柔軟剤投入口に柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい場所にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して入れやすい場所に移動させてください。 P9参照

4 洗濯物を入れる

5 を押して『ソフト』を選ぶ

6 ふたを閉め を押す

- 「運転中」が点灯し、運転を開始します。

7 運転終了

- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

お願い

洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。

- 万一の水漏れを防止するためです。

洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。

- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

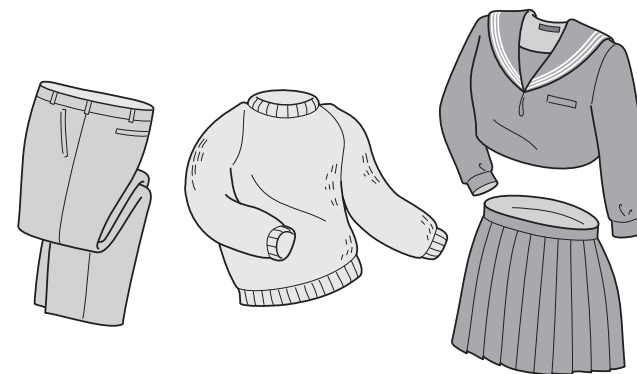
ドライコース 洗濯容量 ～1.0kgまで

ドライコースは多めの水量でデリケートな衣類やドライマーク衣類をやさしく洗うコースです。

洗濯できるもの

 や   表示のあるもの

- 学生服、セーラー服
- スラックス、スカート
- ブラウス、シャツ、ランジェリー(絹、麻)
- セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミア)



洗濯できないもの

- 皮革製品、皮革装飾のあるもの
- 羽、毛皮などの装飾のあるもの
- 絹、レーヨン、キュプラおよびその混紡品(裏地として使用しているものも不可)
- スーツ、コート、ネクタイなどの型くずれしやすいもの
- コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使用したもの)、エンボス加工を施したもの
- ちりめんなどの強くよじった糸(強燃系)を使用したもの
- ベルベットなどのパイル地、別珍など
- 防水加工品(スキーウェアなど)
- 色落ちしやすいもの
- 取扱い絵表示および素材表示のないもの

洗剤について

  表示の衣類

- ドライマーク衣類専用の液体洗剤を使用してください。

 表示のある衣類

- ドライマーク衣類専用の液体洗剤以外に液体中性洗剤も使用できます。

ご注意

漂白剤は使用しないでください。

- 漂白剤は、強アルカリ性のため衣類を傷めます。

洗濯前の準備

- シミがあるときは裏側にタオルをあて洗剤をつけてタオルなどで軽く押さえます。

- 汚れやすいえり、袖口などは洗剤をつけてブラシなどで軽くたたいて落としておきます。

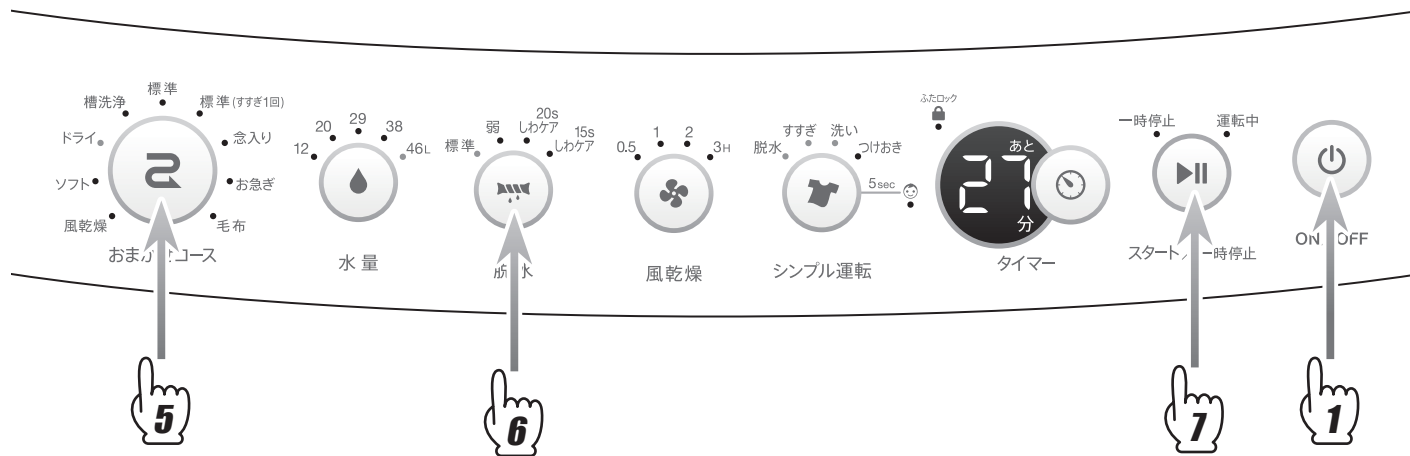
- ボタンやししゅうの付いている衣類は裏返します。

- ボタンやファスナーは閉めてください。

- 色落ちしやすい衣類は、白いタオルなどに洗剤を含ませ、目立たないところに押し当てて確認してください。色落ちするものは洗わないでください。

洗濯のしかた (つづき)

ドライコース つづき



1 水栓を開き、 を押す

2 ふたを開け、洗剤投入口の奥の穴に ドライマーク衣類専用の液体洗剤を 入れる P9参照

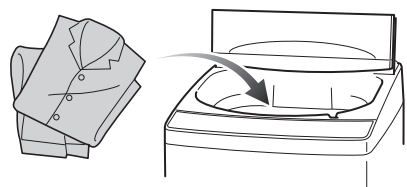
-  表示の衣類を洗濯する場合は、必ずドライマーク衣類専用の液体洗剤をご使用ください。

3 柔軟剤を使う場合は 柔軟剤投入口に柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい場所にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して入れやすい場所に移動させてください。 P9参照

4 洗濯物を入れる

- 洗濯物はたたんで入れてください。
- 布傷みが気になる場合は、市販の目の粗い洗濯ネットに入れてください。



5 を押して『ドライ』を選ぶ

6 を押して脱水設定を選ぶ

- 脱水設定は、標準、弱、しわケア20S、しわケア15Sを選択できます。
- 脱水設定については26ページをご覧ください。

7 ふたを閉め を押す

- 「運転中」が点灯し、運転を開始します。

8 運転終了

- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。
- 脱水で弱、しわケア20Sまたはしわケア15Sを選択した場合は、脱水運転が完了すると電子音が4回鳴り、 の一時停止ランプが点灯して待機状態になります。脱水が弱いときは、ふたを閉めてから再度  を押すと選択中の脱水運転を繰り返します。脱水終了後は  で電源を切ってください。約5分間操作をしないと、自動的に電源が切れます。

お願い

- 洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。
- 万一の水漏れを防止するためです。

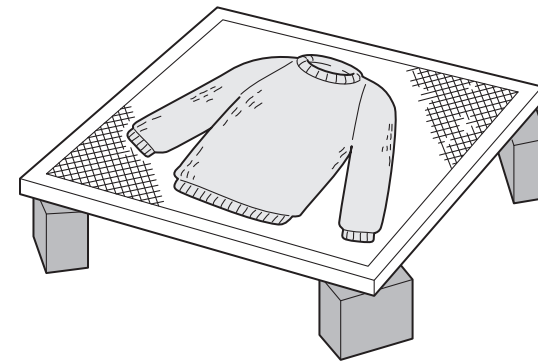
洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。

- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

干しかた ※必ず、風通しの良い日陰に干してください。

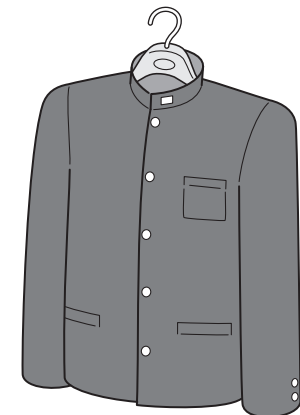
ウール、アンゴラ、カシミアなどのセーター

- 形を整えて裏返し、平干しをしてください。



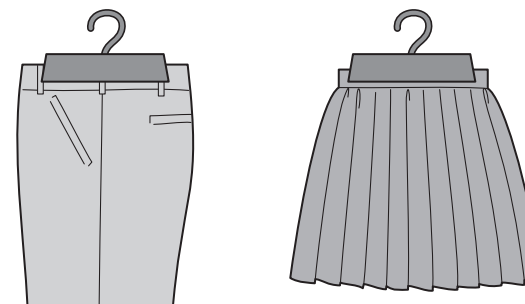
学生服、ブラウスなど

- 形を整えて、ハンガー干しをしてください。
- ハンガーにタオルを巻いて、肩幅にあわせてお使いいただくと型くずれしにくくなります。



スラックス、スカート

- 形を整えて、ハンガー干しをしてください。伸びやすいものは平干しをしてください。



お願い

衣類乾燥機を使用する場合は、おしゃれ着乾燥のできるものをご使用ください。

仕上げかた

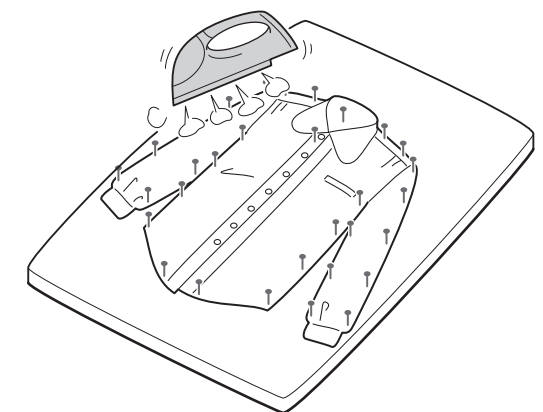
スチームアイロンで形を整える

- スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをかけ、形を整えます。

縮んでしまったときは…

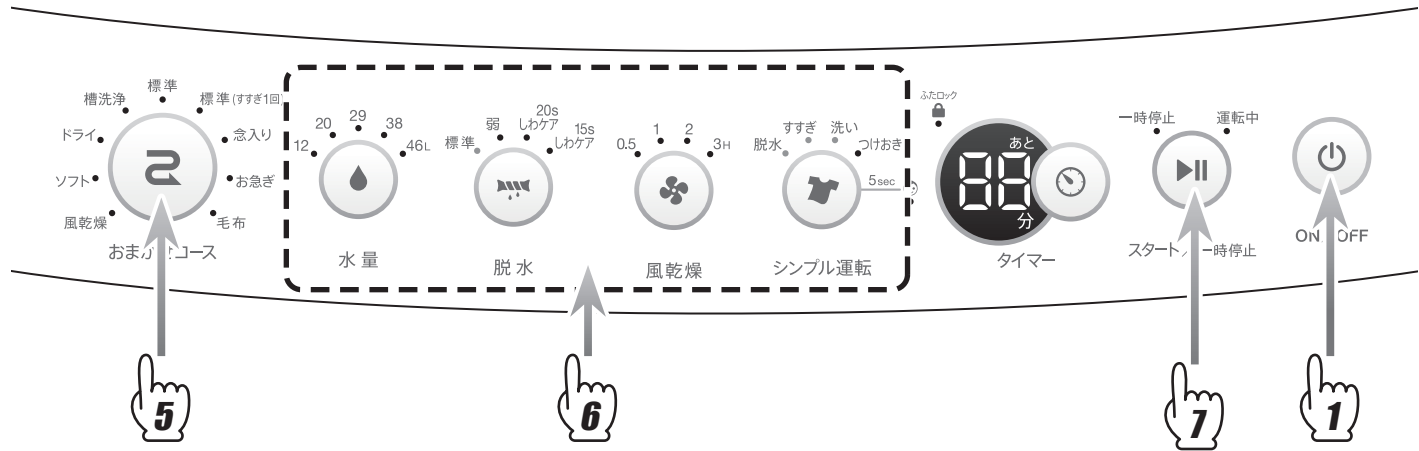
- 衣類を伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ち、スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかけ、そのままの状態乾燥させます。

※洗濯前に型紙を取っておくと便利です。



洗濯のしかた (つづき)

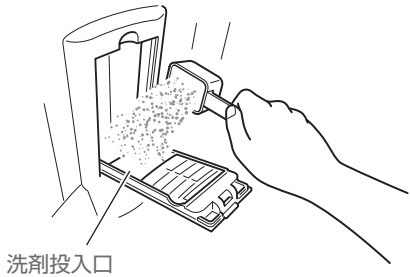
内容を変更して洗濯したい



1 水栓を開き、を押す

2 ふたを開け、洗剤投入口に洗剤を入れる [P9参照](#)

- 洗いを行わないすすぎ、脱水運転の場合は洗剤を入れないでください。



3 柔軟剤を使う場合は柔軟剤投入口に柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい場所にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して入れやすい場所に移動させてください。 [P9参照](#)
- 洗いを行わずに柔軟剤だけを使用する運転コースはありません。
- 洗いを行わないすすぎ、脱水運転の場合は柔軟剤を入れないでください。

4 洗濯物を入れる

5 を押してコースを選ぶ

6 を押して、内容・時間を設定する

[P26参照](#)

7 ふたを閉め を押す

- 「運転中」が点灯し、運転を開始します。

8 運転終了

- 洗濯の終了を電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。
 - 脱水運転で弱、しわケア20Sまたはしわケア15Sを選択した場合は、脱水運転が完了すると電子音が4回鳴り、の一時停止ランプが点灯して待機状態になります。脱水が弱いときは、ふたを閉めてから再度 を押すと選択中の脱水運転を繰り返します。
- 脱水終了後は で電源を切ってください。

お願い

- 洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。
- 万一の水漏れを防止するためです。

洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。

- 長時間放置すると、シワになったり縮んだりすることがあります。

各コースで設定・選択できる機能

(○＝設定可、×＝設定不可)

おまかせコース	水 量	脱 水	風乾燥	シンプル運転(行程)					
				洗い/すすぎ/脱水	洗いのみ	洗い/すすぎ	すすぎ/脱水	脱水のみ	つけおき/洗い/すすぎ/脱水
標準 標準(すすぎ1回)	12、20、29、38、46	標準、弱、 しわケア20S、15S ^{※3}	○	○	○	○	○	○	○
念入り	12、20、29、38、46	標準、弱 ^{※2}	○	○	○	○	○	○	○
お急ぎ	12、20、29、38、46	標準、弱 ^{※2}	○	○	○	○	○	○	○
毛布 ^{※1}	×	×	×	○	×	×	×	×	×
風乾燥	×	×	○	×	×	×	×	×	×
ソフト	12、20、29、38、46	標準、弱	×	○	○	○	○	○	×
ドライ	×	標準、弱、 しわケア20S、15S	×	○	×	○	○	○	×
槽洗浄 ^{※1}	×	×	×	○	×	×	×	×	×

※1 毛布コース、槽洗浄コースは内容の変更はできません。

※2 風乾燥を設定した場合は、脱水は標準設定となり脱水設定の変更はできません。

※3 シンプル運転で洗濯内容(行程)を脱水のみに設定した場合のみ、しわケア脱水を設定できます。(脱水容量:1kgまで)
(ドライコースでは、通常のコース運転時でもしわケア20S、しわケア15Sの選択が出来ます。)

- 槽洗浄コースで衣類は洗えません。
- 操作パネル部(各部の名称)も合わせてご覧ください。 [P5・6参照](#)
- お急ぎコースはすすぎ1回設定のため、すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤をご使用ください。

つけおきについて

汚れの多いものを洗い行程前につけおきすることで、洗剤液が衣類にしみ込み、洗剤効果を上げます。

※数分おきにパルセーターを回して洗剤液を万遍なく衣類に浸透させます。

※傷みやすい化繊・ウール・絹や色落ちしやすい衣類は使用しないでください。

つけおき時間は、設定された水量によって決まります。(右表参照)

念入りコースのつけおき時間は、水量にかかわらず40分です。

水量	つけおき時間
12L、20L	10分
29L、38L	20分
46L	30分

脱水設定について

標準	通常のお洗濯に…
弱	しわや傷みを抑えたい衣類に…
しわケア20S/ しわケア15S (脱水容量:1kgまで)	手洗いたデリケートな衣類やドライマーク衣類の脱水に…

- 「しわケア20S」で脱水が強いと感じる場合は、「しわケア15S」をご使用ください。
- 弱またはしわケア脱水が終了するとアラームが4回鳴り、一時停止ランプが点灯してしばらくするとふたロックが解除されます。ふたロックが解除されてから衣類を取り出してください。
- 弱やしわケア脱水で脱水が足りないと感じる場合は、ふたを閉めてからスタート/一時停止ボタンを押せば再度選択中の脱水運転が出来ます。(しわや衣類の傷みの原因になりますので、脱水のしすぎに注意してください。)

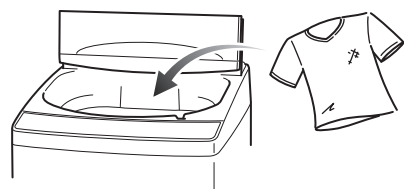
※弱、しわケア20S、しわケア15Sの脱水は、洗濯物の水分を残してしわの発生を抑える脱水設定です。脱水後に洗濯物をハンガーなどに掛けて干した場合、洗濯物から水滴が落ちて床がぬれることがありますので注意願います。

上手なお洗濯

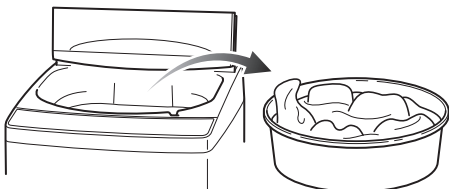
洗濯液を2度使う

1 1度目の洗濯物を入れて、「洗い」のみの運転を行う P25・26参照

- 1度目の洗濯物は汚れの少ないものを洗い、汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

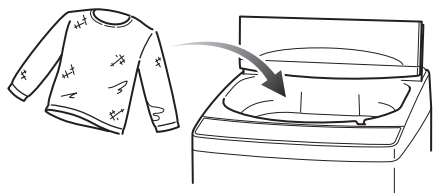


2 1度目の洗濯物を一時的に取り出す



3 そのまま2度目の洗濯物を入れ、お好みのコースで運転する P11～26参照

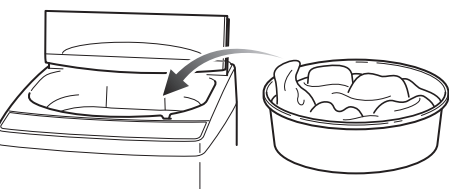
- 洗濯物が浮かないように、上から押さえてください。
- 必要に応じて、洗剤を追加してください。



4 お好みのコース運転終了後、2度目の洗濯物を取り出す (2度目の洗濯終了)

5 再び1度目の洗濯物を入れ「すすぎ」「脱水」のみの運転を行う P25・26参照

(1度目の洗濯終了)



風呂の残り湯を使う

1 電源を入れ、洗濯物を入れる

2 コース・行程を選択し P11～26参照

3 給水が始ったら一時停止し、風呂の残り湯を入れる

- 市販の風呂水用ポンプをお使いいただくと、便利です。

4 ふたを閉めスタートボタンを押して運転を再開する

のりづけ のりづけできる量：0.5kg以下

1 電源を入れ、のりづけしたい衣類を入れる

2 標準コースにて、「洗い」のみ「水量12L」に設定する P25・26参照

3 スタートボタンを押して運転(給水)する

4 洗濯が始まりパルセーターが回り始めたら一時停止し、洗濯のりを入れる

- のりの量は、洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

5 ふたを閉めスタートボタンを押して運転を再開する

6 「洗い」のみ終了後、「脱水」のみを設定しスタートボタンを押して運転する

お願い

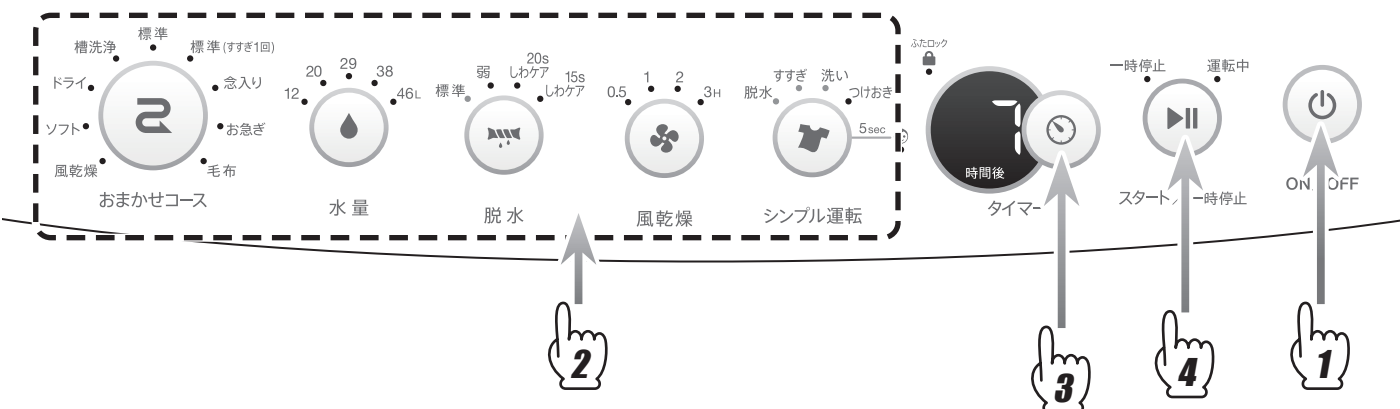
のりづけ後は、『水量46L』にて「洗い」のみおよび「脱水」のみの運転を行い洗濯・脱水槽を洗浄してください。

- のりが残っていると、故障の原因になります。

予約洗濯

予約タイマー運転

例) 7時間後にセットした場合



1 水栓を開き、**ON** を押す

2 洗濯物・洗剤を入れ、お好みのコース・行程を設定する P12～26参照

- 槽洗浄・風乾燥のみコースは、予約タイマー運転はできません。

3 **⌚** を押して、洗濯終了時間をセットする

- 押すごとに1時間単位で、2～24時間後までの設定ができます。



4 **▶||** を押す

- 予約表示が点滅し、設定したコース・行程が消灯します。

5 運転終了

- 洗濯の終了をブザーでお知らせし、自動的に電源が切れます。

お願い

色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。

お急ぎコースはすすぎ1回設定のため、すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤をご使用ください。

洗剤投入ケースがぬれている場合は、必ず乾いた布で拭いてからご使用ください。

- 洗剤投入ケースがぬれていると、洗剤が固まって残る原因になります。

予約タイマー運転には、粉石けんを使わないでください。

- 溶けにくく、固まることがあります。

濃縮タイプの柔軟剤は、2倍の量の水で薄めてから使用してください。

また、柔軟剤を長時間(約12時間以上)入れたままにしないでください。

- 固まってしまうことがあります。

予約タイマー運転中にふたを開けるとエラー「E2」が表示され警告音が鳴りますが、異常ではありません。

- ふたを閉めるとエラー「E2」表示および警告音は消えます。

セットした内容を…

確認するには?

- 予約タイマー運転中に『予約』ボタンを押します。セットしたコース・行程が約5秒間表示されます。

取り消すには?

- 『電源』ボタンを押して、電源を切ってください。

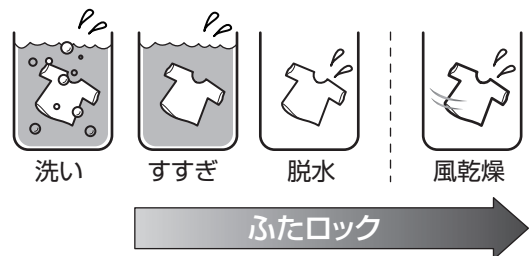
変更するには?

- 電源を入れ直して、もう一度セットし直してください。

知っていると便利

ふたロックについて

安全のためにすすぎ以降の行程では自動的にふたがロックされます。



ご注意

ふたロックのランプが点灯中は無理にふたを開けないでください。

- 破損・故障の原因になります。



ふたが開いた状態で脱水運転に入ると、エラー「E2」が表示され運転を停止します。

- ふたを閉めると、運転が再開されます

ふたロックを解除するには 運転中のとき

- **▶||** を押して一時停止させると、約10秒後にふたロックが解除されます。(ふたロックのランプが消灯したのを確認してからふたを開けてください。)
- ふたロック中に **⏻** を押して電源を切った場合も、約10秒後にふたロックは解除されます。

電源が入っていないとき

- 電源を入れるとふたロックが解除されます。(ふたのロックがかかっているときに電源プラグを抜いたり、停電になると、ロックがかかったままになります。運転終了後に電源プラグを抜くときは、ふたロックのランプが消えたのを確認してから電源プラグを抜いてください。)

チャイルドロック

子供による誤動作や勝手にふたを開けてしまい洗濯・脱水槽内に閉じ込められるのを防ぐため、ふたにロックをかけると共にボタン操作をできないようにします。

1 **🔒** を約5秒間押す

- "ピッピッピッ"と電子音が鳴り"**EL**"と表示されたのち、チャイルドロックのランプが点灯します。



2 コースを選択してから **▶||** を押す

- ふたにロックがかかり、ふたロックランプが点灯し、電源の「入」「切」およびチャイルドロックの解除以外の操作が無効になります。

チャイルドロックを 解除するには

- **🔒** を約5秒間押すと、"ピッピッピッ"と電子音が鳴り、チャイルドロックが解除されます。
- ※チャイルドロックは上記の操作を行って解除するまで、電源を切っても解除されません。

※『標準』コースの布量検知(ファジープログラム)を行う場合は、洗剤投入後に運転を開始してからチャイルドロックを設定してください。

※運転終了後に、自動的に「終了ブザー音有り」に戻ります。「終了ブザー音無し」の設定は、都度行ってください。

※運転開始後に「終了ブザー音有り」を再度設定する場合は、一度電源を切って初めから洗濯設定をしてください。

終了音を消す

運転終了をお知らせする、終了ブザーを鳴らないように設定することができます。(初期設定は「終了ブザー音有り」)

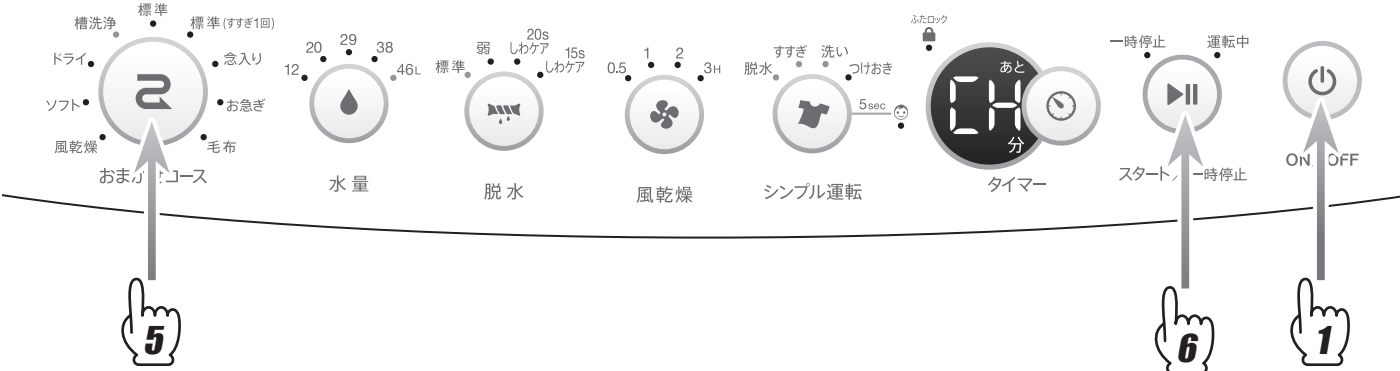
▶|| を約5秒間押し(ピッピッピッ)て運転を

開始させると、終了ブザー音がなくなります。

お手入れ

洗濯・脱水槽を洗う (槽洗浄コース)

長期間の使用により洗濯・脱水槽に汚れや黒カビが発生することがあります。2ヶ月に1度(粉石けんを使用している場合は、1ヶ月に1度)を目安に槽洗浄を行ってください。



1 水栓を開く

2 **⏻** を押す

3 **2** を押して、『槽洗浄』を選ぶ

- 残り時間表示が「CH」と表示されます。(12時間という意味です。)

4 **▶||** を押す

- 「運転中」が点灯し、運転を開始します。

5 パルセーターが回り始めたら市販の塩素系漂白剤を約200ml入れる

- 通常の洗濯洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。
- 衣類は入れないでください。
- ふたは必ず閉めてください。

6 運転終了

- 槽洗浄の終了をブザーでお知らせし、自動的に電源が切れます。

お願い

連続して槽洗浄運転を行わないでください。

- 故障の原因になります。

汚れのひどい場合や黒カビが発生してしまった場合は、市販の洗濯槽クリーナーをご使用ください。

- 洗濯槽クリーナーの説明書に従ってご使用ください。

ステンレス槽のさびは…

市販のクリームクレンザーをスポンジにつけて、さびを取り除いてください。

- 金属たわしなどは使用しないでください。洗濯・脱水槽を傷つけ、さびやすくなります。

さびの発生を防ぐために…

- ヘアピンなどのさびやすい鉄製品を洗濯・脱水槽に入れたままにしない。
- 赤さびや鉄粉などの混じった水を入れない。特に、断水後はご注意ください。

お手入れのしかた

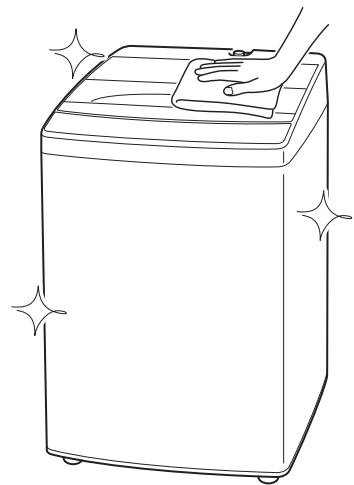
揮発性のものは使わない

揮発性のもの(シンナー・ベンジン・ガソリンなど)を使用すると、変形や割れが発生することがあります。

本体

よく絞ったやわらかい布で拭く

- 汚れが落ちにくい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取ってください。中性洗剤を使用したあとは、よく水拭きをし、さらに乾いた布で拭いてください。



直接水をかけて掃除することは、絶対にしないでください。

- ショート・感電のおそれがあります。

ご注意

化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。

給水口

歯ブラシなどで汚れを取り除く

- 給水口にゴミがたまると水の出方が悪くなります。最低でも年に1度は、給水ホースを外し、給水口にたまったゴミを歯ブラシなどで取り除いてください。



⚠ 警告

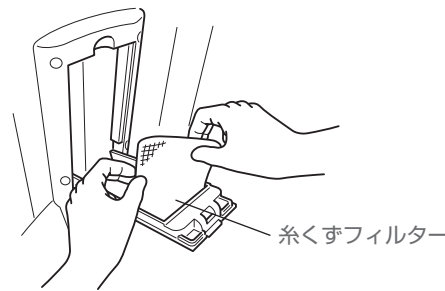
安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。

感電するおそれがあります。

糸くずフィルター

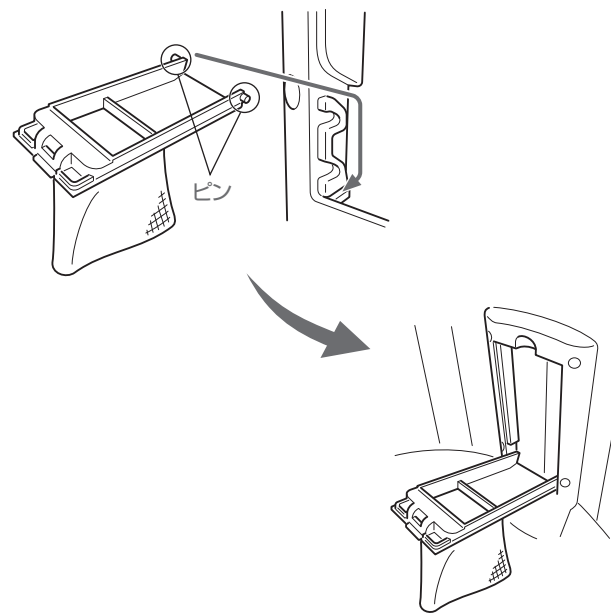
裏返してゴミを取り除く

- 汚れが落ちにくい場合は、外して水洗いしてください。



※糸くずフィルターは消耗部品です。
ネットが破れた場合は、お買上げの販売店でお買い求めください。→裏表紙

■ 糸くずフィルターの取り付けかた



矢印のように糸くずフィルターの左右のピンを差し込み、取り付けを行ってください。(取り外しは逆の手順で行ってください。)

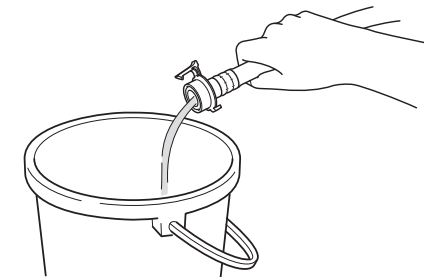
電源コード・プラグの安全点検

- 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか？
- 電源プラグがコンセントに根本まで確実に差し込まれていますか？
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- 電源プラグの刃および刃の取付け面にホコリが付着していませんか？

凍結のおそれがあるときは

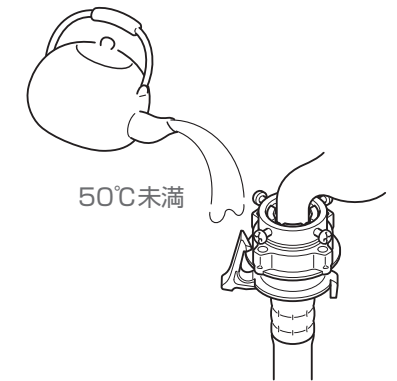
冬場、凍結させないために…

- 1 水栓を閉める
- 2 『洗い』の運転を行い、給水ホースの水を抜く
 - 10秒程度運転してください。給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぐためです。
- 3 『脱水』の運転を行い、洗濯・脱水槽の残水を排水する
- 4 給水ホースの水栓蛇口側を外して、ホース内の残水をバケツなどに排水する



凍結してしまったときは…

- 1 給水ホースの接続部(水栓側と本体側)に50℃未満の温水をかける
 - 床がぬれて困る場合は、蒸しタオルで包んでください。



- 2 給水ホースを外し、50℃未満の温水につける
 - 水が飛び散る場合がありますので、タオルなどをあてて外してください。
- 3 50℃未満の温水を約1L、洗濯・脱水槽に入れ、10分間放置する
- 4 給水ホースを接続し、水栓を開けて運転し、給水と排水できるか確認する

据え付け

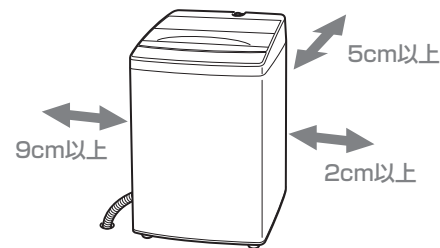
ご注意

- この据え付けかたどおりに設置・取付けをしないと、事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。
- 洗濯機用防水パンの上に洗濯機を設置してください。それ以外への設置の場合は、床をぬらすおそれがありますので、市販の「洗濯機トレー」をご使用ください。
※気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露（露つき）が発生します。この結露や水はねで床面をぬらすことを防止するためです。
- 据え付け前は、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 給水ホース、マジックつぎ手は、必ず付属品または当社専用のものを使用してください。
- 据え付け後は、必ず試運転を行い、水漏れや異常音が発生しないか確認してください。

据え付けについて

据え付け場所

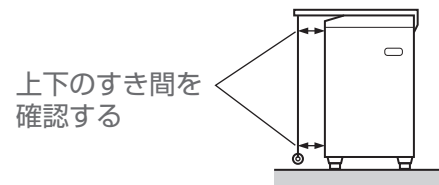
- 床が丈夫で水平なところ
- 湿気の少ないところ
浴室には絶対に据え付けしないでください。
- 冬期に凍結のおそれのないところ
- 給水・排水の便利なところ
- 雨、直射日光のあたらないところ



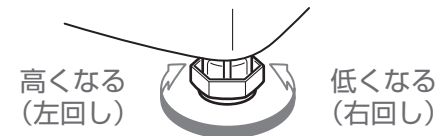
本体は排水ホース側を9cm以上、反対側は2cm以上、裏側は5cm以上壁から離してください。異常な振動や音を防ぐためです。

水平に設置

- 1 水準器またはおもり(5円玉など)を付けた糸を図のように下げて、水平度を確認する



- 2 水平でないときは、前側2ヶ所の高さ調整脚を回して調整する



- 3 洗濯機の対角を押さえて、がたつきがないか確認する

アースについて

⚠ 警告

必ず、アースをしてください
故障や漏電のとき、感電するおそれがあります。

次の場所には、アース線を接続しないでください。

- ガス管……爆発や引火の危険性があります。
- 水道管……プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
- 避雷針・電話のアース線……落雷のときに大電流が流れ危険です。

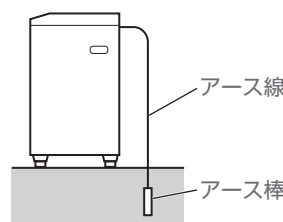
■ コンセントにアース端子がある場合



アースの先端を確実にアース端子に接続してください。

■ コンセントにアース端子がない場合

安全にご使用いただくため、D種(第3種)接地工事が必要です。詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。(接地工事は電気工事士の資格が必要です。)



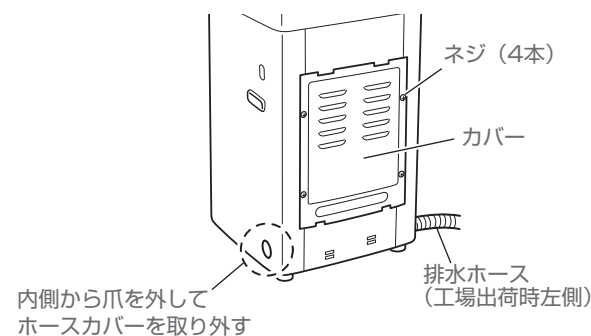
排水ホース

付け換える場合

- 工場出荷時は排水ホースが左側にセットされています。右側に付け換える場合は、下記手順で付け換えてください。

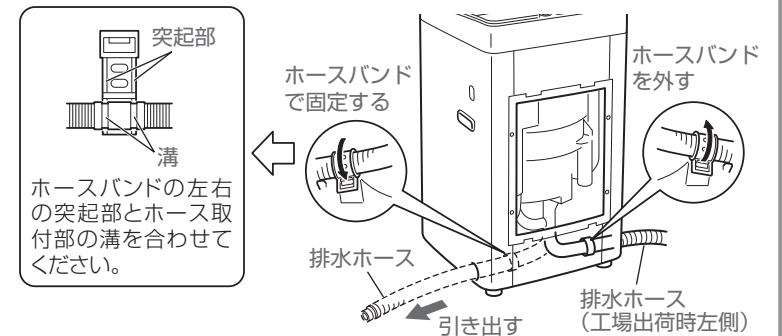
- 1 背面についているネジ4本を外してカバーを取り外し、ホースカバーを外す

- 鉄板で手を切らないように、注意してください。



- 2 ホースバンドを外して排水ホースを付け換える

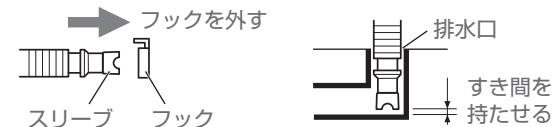
- 付け換え後は、ホースが床についたり、洗濯槽が引っ張られないように注意してください。



排水口に差し込む

排水ホース先端のフックを外し、排水口に差し込む

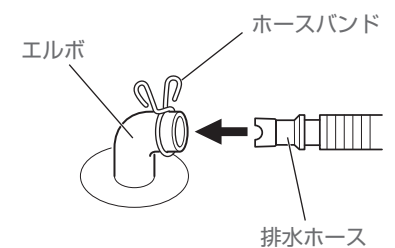
- 排水スリーブは、排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないように、すき間を持たせるためのものです。必ず取り付けてご使用ください。



※排水ホースは排水時の水の力や振動などで動くことがあるため、排水口にしっかりと差し込み抜けにくいことを確認してください。

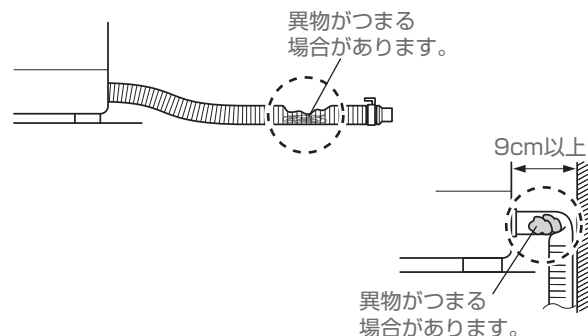
排水口がエルボの場合

- 排水ホースの先端部をエルボにしっかりと差し込み、ホースバンドで確実に固定してください。

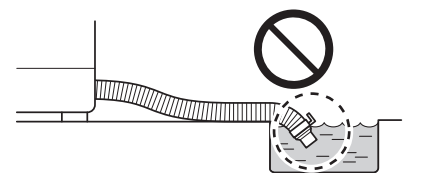


ご注意

ホースをつぶさないようにしてください。



ホースの先が下水口の水につからないようにしてください。



ホースのこすれに注意してください。

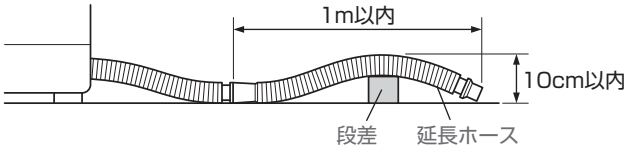


排水ホース つづき

ホースを延長する場合

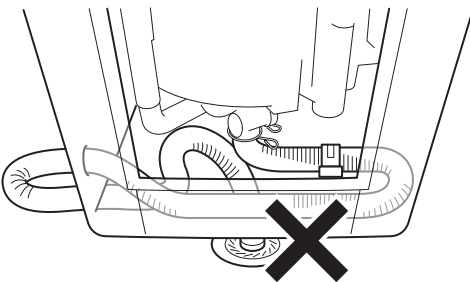
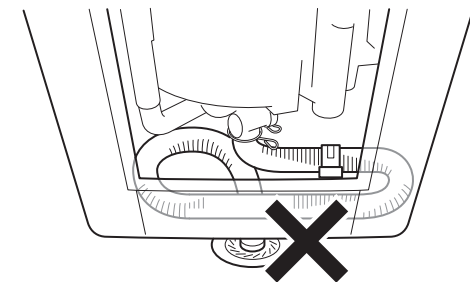
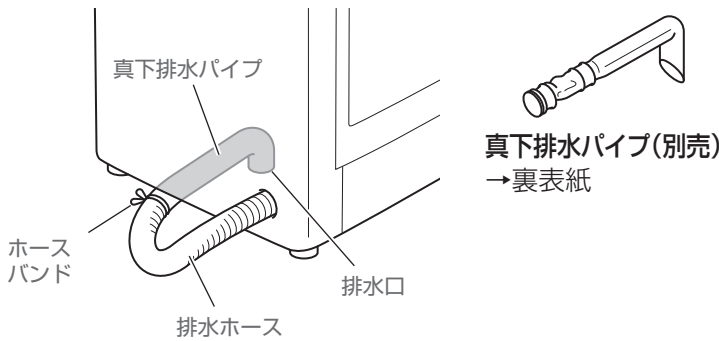
- お買い上げの販売店で「排水ホース延長キット」をお買い求めください。→裏表紙
- 排水ホースの長さ、敷居を越える場合の高さは下表に従ってください。

ホースの状態	ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	10cm以内	1m以内
途中で高くない場合	—	3m以内



排水口が本体の真下にある場合

別売の真下排水パイプをお買い求めください。



ご注意

- 本体下の排水口に直接排水ホースを接続することは、内部の回転部品に接触し、ホースの破れや異常音の原因になりますので絶対におやめください。
- 洗濯機用防水パンのエルボが有る場合、エルボを取り外して真下排水パイプをご使用ください。

給水ホース

ご注意

- 給水ホース、マジックつぎ手は、付属品または当社専用のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が使えるものと使えないものがありますので、ご注意ください。
- 取り付け後に必ず水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水漏れがないか確認してください。水漏れするときは、始めからやり直してください。
- 給湯機設備には取り付けないでください。
- 長期間の使用により水漏れした場合は、もう一度始めから取り付け直してください。それでも不具合のある場合は、マジックつぎ手を交換してください。

step 1 水栓の形状を確認する

横水栓	角口栓	オートストッパー水栓(洗濯機用)
	 16mm以上必要です。	
付属のマジックつぎ手を取り付けてください。 step 2 ⇒ step 3 ⇒ step 4		直接、給水ホースの取り付けができます。 付属のマジックつぎ手は使用しません。 step 2 ⇒ step 4

万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング横水栓/ワンタッチ水栓
 外す	 外す ここから水が漏れるおそれがあります。	 外す
別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。→裏表紙 		
①②③を使用 step 2 ⇒ step 4	①③を使用 step 2 ⇒ step 4	③を使用 step 2 ⇒ step 4

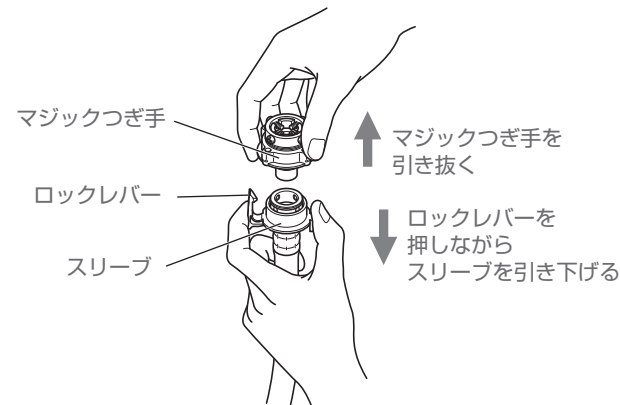
- 給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手は使用しません。直接、給水ホースを取り付けてください。
- 水栓が合わないときは、お買い上げの販売店、水道工事店、またはお客さま総合ご相談窓口にご相談ください。

給水ホース つづき

step 2 取り付け前の準備

スリーブを引き下げて、給水ホースからマジックつぎ手を外す

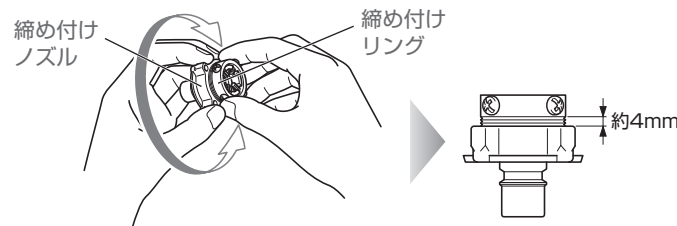
- ロックレバーを押しながらスリーブを引き下げて、マジックつぎ手を外してください。



step 3 マジックつぎ手の取り付け

1 すき間を約4mmにする

- 締め付けノズルを回して、締め付けリングと締め付けノズルのすき間を約4mmにしてください。

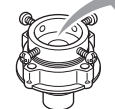


2 ネジをゆるめ、蛇口に押し付ける

- マジックつぎ手のネジ(4本)をゆるめて、蛇口に垂直に押し付けてください。

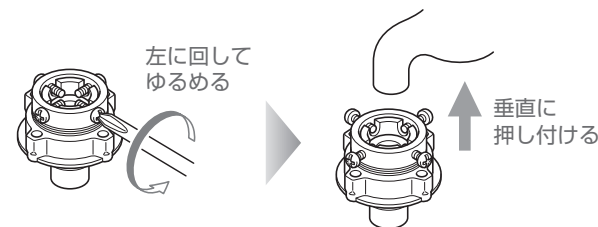
蛇口の口径が、17mm以上の場合

取り外す



ガイドリング

- ネジ(4本)をいっばいにゆるめて、ガイドリングを取り外してください。



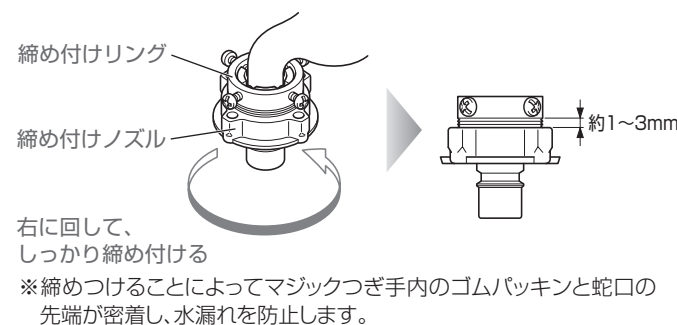
3 ネジを均等に締め付ける

- 蛇口が中心になるように、ネジ(4本)を均等にしっかり締め付けてください。



4 締め付けノズルを矢印の方向に回し、しっかり締め付ける

- 締め付け後、締め付けリングと締め付けノズルのすき間が約1~3mmになっていることを確認してください。

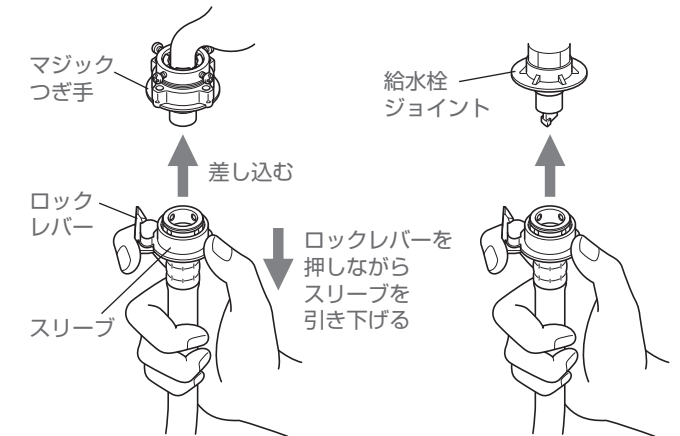


給水ホースを延長する場合は、お買上げの販売店へご相談のうえ、別売の給水延長ホースをお買い求めください。→裏表紙

step 4 給水ホースの取り付け

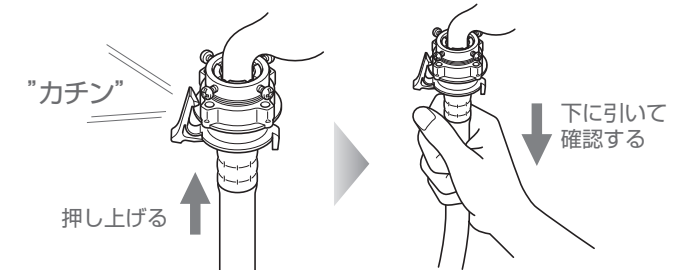
1 スリーブを引き下げて、マジックつぎ手(給水栓ジョイント/オートストッパー水栓)に差し込む

- ロックレバーを押しながらスリーブを引き下げて、マジックつぎ手に差し込んでください。

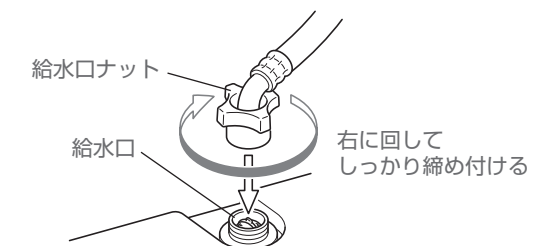


2 スリーブを離して"カチン"と音がるまで押し上げる

- 取り付け後、給水ホースを下に引いて、確実に取り付けられているか確認してください。



3 給水ナットを給水口にしっかり締め付ける



給水ホースを取り外す場合

水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

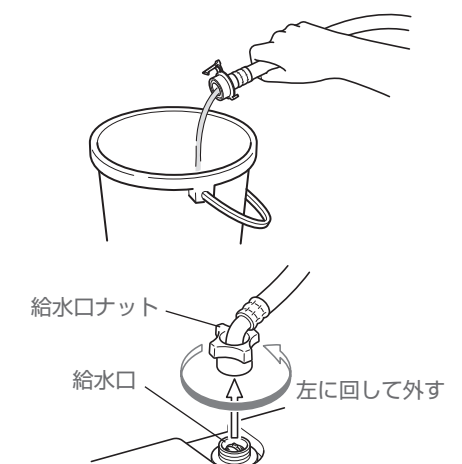
1 水栓を閉める

2 『洗い』の運転を約10秒間行う

- 給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 給水ホースの水栓(蛇口)側を外して、ホース内の水をバケツなどに排水する

4 給水ホースの給水ナット(本体側)を外す



故障かなと?思ったら

下記の症状は故障ではありません。

こんなとき		おたしかめください(原因)
本体	運転しない	●電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ●電源が入っていますか。 ●スタート／一時停止ボタンは押しましたか。 ●予約中ではないですか。 ●ふたは閉まっていますか。 ●水栓を開いていますか。 ●停電ではありませんか。 ●ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源を切っても操作パネル部にぬくもりを感じる	●部品の放熱作用によるものです。
	運転中の振動、音が大きい	●本体の据え付けが正しく行われていますか。→P33(水平に設置する)
洗い・すすぎ	給水前にパルセーターが回転する	●洗濯量(布量)を検知しているためです。→P11(布量検知)
	少ない水量でパルセーターが回転する	●洗いの前に高濃度洗浄を行っています。
	途中で給水する	●水量や洗濯物状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能が働いているためです。 ・洗濯物をあとから追加した。 ・水量が減り、それを補う機能が働いた。 ・洗濯物の布回りをよくする機能が働いた。 ●高濃度洗浄中は、水を追加しながら洗います。(高濃度の洗濯液を衣類にしみこませるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。)
	注水すすぎなのに排水ホースから水が出ていない	●水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すすぎなのにためすぎになる	●給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすぎになります。
	すすぎからスタートすると給水しない	●排水→脱水をしてから、すすぎの給水を始めます。
	水漏れ	●水栓の形状は適していますか。→P36 ●マジックつぎ手のネジやノズルがゆるんでいませんか。→P37 ●給水口ナットの締め付けがゆるんでいませんか。→P38 ●給水口にゴミが詰まっていますか。→P31 ●排水ホースがはずれていませんか。→P34
脱水	洗い後の脱水途中でためすぎが追加される(給水する)	●洗濯量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすぎを追加します。→P35(排水ホースを延長する場合)
	始めから高速で脱水しない	●脱水を効果的に行うために、徐々に回転をあげる運転をします。
	脱水の途中ですすぎになる(給水する)	●洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水をします。
風乾燥	乾きが悪い/ 乾いていない	●布類の種類、量、室温、湿度などにより乾きぐあいが変わります。 ●設定時間になると、乾きに関係なく終了します。乾き不足時は追加乾燥してください。→P18 ●化繊の衣類を少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 ●脱水が不十分な衣類や化繊以外の衣類が混ざっていませんか。
水量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい/ 同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	●水量は、洗濯量で決まります。 化繊が多いときには水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときには多く表示することがありますが、故障ではありません。→P11(布量検知) 水量を調節したいときは手動で水量を設定してください。→P25
脱水	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	●泡立ちを抑え、すすぎ性能をよくするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	洗濯時間が長い/ 残り時間表示が途中で変わる	●あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わることがあります。 ●所要時間は、水道水圧、排水、脱水状態により変わることがあります。
音	洗濯・脱水槽をゆらすと「シャー」「チャブチャブ」と音がする	●脱水の振動を抑えるために入れてある液体の音です。
	脱水中に一時停止すると「カタカタ」と音がする	●急ブレーキが働いた音です。故障ではありません。
	異常音がする/ 振動が大きい	●洗濯機の据え付けが傾いていたり、がたついたりしていませんか。→P33 ●マッチ棒やヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ●電源コードやアース線、給水ホースのたるみが洗濯機に当たっていませんか。(脱水の振動で音が大きくなる場合があります。)

こんなとき		おたしかめください(原因)
その他	異臭がする	●排水口にたまった汚れのにおいが逆流することがあります。 集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体や洗濯物ににおいが付くことがあります。 ・定期的に排水口の掃除をしてください。 ・臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ●洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス・黒カビなどでにおいが発生することがあります。 ・槽洗浄をしてください。→P30 ・普段使わないときは、ふたを開放して風通しをよくしてください。
	初めて使用するとき排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。故障や不良ではありません。
	衣類が黄変する	●水道水のさび、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤や還元型漂白剤をご使用ください。
	糸くずの付着が気になる	●すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ●水量を多めに設定してください。 ●糸くずフィルターをお手入れしてください。 ●その他→P7(衣類の準備)
	洗濯の途中なのに運転が止まってしまった	●ふたは閉まっていますか。 ●脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ●お好みの設定方法を間違えていませんか。 ●槽洗浄中ではありませんか。(11時間つけおきをします。) 以上の原因でないときは、「こんな表示が出たら」をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。
	ふたが開かない	●ふたロック機能が働いていませんか。→P29 ●チャイルドロックが設定されていませんか。 表示に「CL」と出ている場合はチャイルドロックを解除してください。→P29
	運転中にふたがきちんと閉まらない	●本体のふたロック部(P4)のつめが飛びだしていませんか。 スタート／一時停止ボタンを押してふたロックを解除してください。→P29 ふたロック解除後にふたをきちんと閉めてから運転を再開してください。

こんな表示が出たら

表示(内容)	おたしかめください(原因)
E1(排水しない)	●排水ホースを排水口に差し込んでいますか。 ●排水ホースがつかぶれていませんか。→P34 ●排水ホースの口がふさがれていませんか。→P34 ●排水ホースの先端が水につかっていますか。→P34 ●排水の位置が高くなっていませんか。→P35
E2(途中で止まる)	●ふたは閉まっていますか。→P29 ●予約タイマー運転時に、ふたを開けていませんか。→P28
E3(脱水しない)	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯・脱水槽の排水口に異物が詰まっていますか。 ●本体の据え付けが正しく行われていますか。→P33(水平に設置する)
E4(給水しない)	●水栓を開いていますか。 ●給水ホース接続口の網にゴミなどが詰まっていますか。→P31 ●凍結していませんか。 ●断水していませんか。 ●水道水圧が低くありませんか。
FA	●水位(水量)センサーに異常があります。
FB	●ふたロック機能が正常に働いていません。 ●ふたが完全に閉まっていますか。 ●ふたロック部にボタンや硬貨が詰まっていますか。→P4 ●ふた側のロック部品が破損していませんか。 ●一度電源を切って、電源プラグを抜き差ししてください。
CL	●チャイルドロックが設定されているため、ふたがロックされボタン操作ができません。 チャイルドロックを解除してください。→P29

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の内容の表示を本体に行っています。

＜設計上の標準使用期間とは＞

- 標準的な使用条件(右表)の下で使用した場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。(消安法第32条の3)
- メーカー無償保証期間とは異なるものですのでご注意ください。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

＜経年劣化とは＞

- 長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

＜ご注意下さい＞

- 本製品を右記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使い頂いた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されますので、製品に表示している点検期間よりも早期に点検を受けましょう。
- 具体的な点検時期は、相談窓口にお問い合わせください。
- 製品を目的外の用途で使用したり、業務用に使用されるなど、右記の標準使用条件と異なる環境でご使用された場合も設計標準使用期間の到来前に経年劣化等による重大事故発生のおそれが高まることが予想されますが、このようなご使用は、お控えいただくようお願いいたします。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります

	【設計上の標準使用期間】 7年 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。
---	--

■標準的な使用条件 日本工業規格 JIS C 9921-4による

区 分	項 目	条 件
環境条件	電 源 電 圧	単相100V
	周 波 数	50/60Hz
	温 度	20℃
	湿 度	65%
負荷条件	負 荷	標準容量
	コ ー ス	標準コース
	給 水 圧 力	0.03～0.8MPa
	給湯・給水温度	20℃±15℃
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コースの時間
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

仕様

種 類	家庭用全自動電気洗濯機	使用水道水圧	0.03～1MPa (0.3～10kgf/cm ²)
電 源	AC 100V 50-60Hz共用	標 準 水 量	46L
洗濯・脱水容量	5.5kg (乾燥布質量)	標 準 使 用 水 量	90L
風 乾 燥 容 量	2.0kg (乾燥布質量)	外 形 寸 法※	幅526×奥行500×高さ888mm
洗 濯 方 式	うず巻式	質 量	25.9kg
定格消費電力	350W / 395W (50Hz/60Hz)	電 源 コ ー ド	1.9m

※家庭用品品質表示法による表示(高さは給水ホースの継手、幅は排水ホース、奥行は突起物などを含む最大寸法)

- 製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

理容院、美容院、ホテル、病院や寮など一般家庭に比べて1日の使用回数が多い場合は、短期間で部品(モータ、軸受けなどの機構部品)の交換が必要になることがあります。耐久年数も減少します。
このようなご使用の場合は、保証期間の対象になりません。
販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りいただき、内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

保 証 期 間

お買い上げ日から1年間(本体)

(ただし、糸くずフィルターなどの消耗品は、保証期間内でも有料とさせていただきます。)

修理を依頼されるとき

39、40ページの表に従ってお確かめください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。なお、衣服の補償など製品修理以外の責任はご容赦ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。当社は、この洗濯機の補修用性能部品を製造打切後6年保有しております。(注:補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客さまご相談窓口

■まずは、お買い上げの販売店へ...

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

商品についての全般的なご相談

総合相談窓口：

固定電話からは  0120-865-812

携帯電話・PHSからは  0570-020-812 (有料)

受付時間 365日 9:00～18:30

※FAXでご相談される場合

 0570-013-791 (有料)

商品の修理サービスについてのご相談

修理相談窓口：

固定電話からは  0120-982-540

携帯電話・PHSからは  0570-010-540 (有料)

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～18:30
土曜・日曜・祝日 9:00～17:30

※上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

■”お客さまご相談窓口”における個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けしたお客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り第三者への開示は行いません。(業務委託の場合および法令に基づき、必要とされる場合を除く。)

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として利用します。なお、この目的のためにハイアールジャパンセールス株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。